



オンラインサロン嚥下セミナー

3月22日（水） 20:00～

立ち上がりがいでの

『嚥下圧』

の評価・アプローチ

脳外臨床研究会

嚥下セミナー講師

小西

弘晃



立ち上がりでの『嚥下圧』の評価・アプローチ

< Today's contents >

① 嚥下圧とは？

② 嚥下圧の構成筋群の
解剖と姿勢との繋がり

③ 立ち上がりでの嚥下圧
評価・アプローチのポイント



摂食嚥下の5期モデル

摂食:食の認識

嚥下:食べ物を胃まで飲み込むこと

①

②

③

④

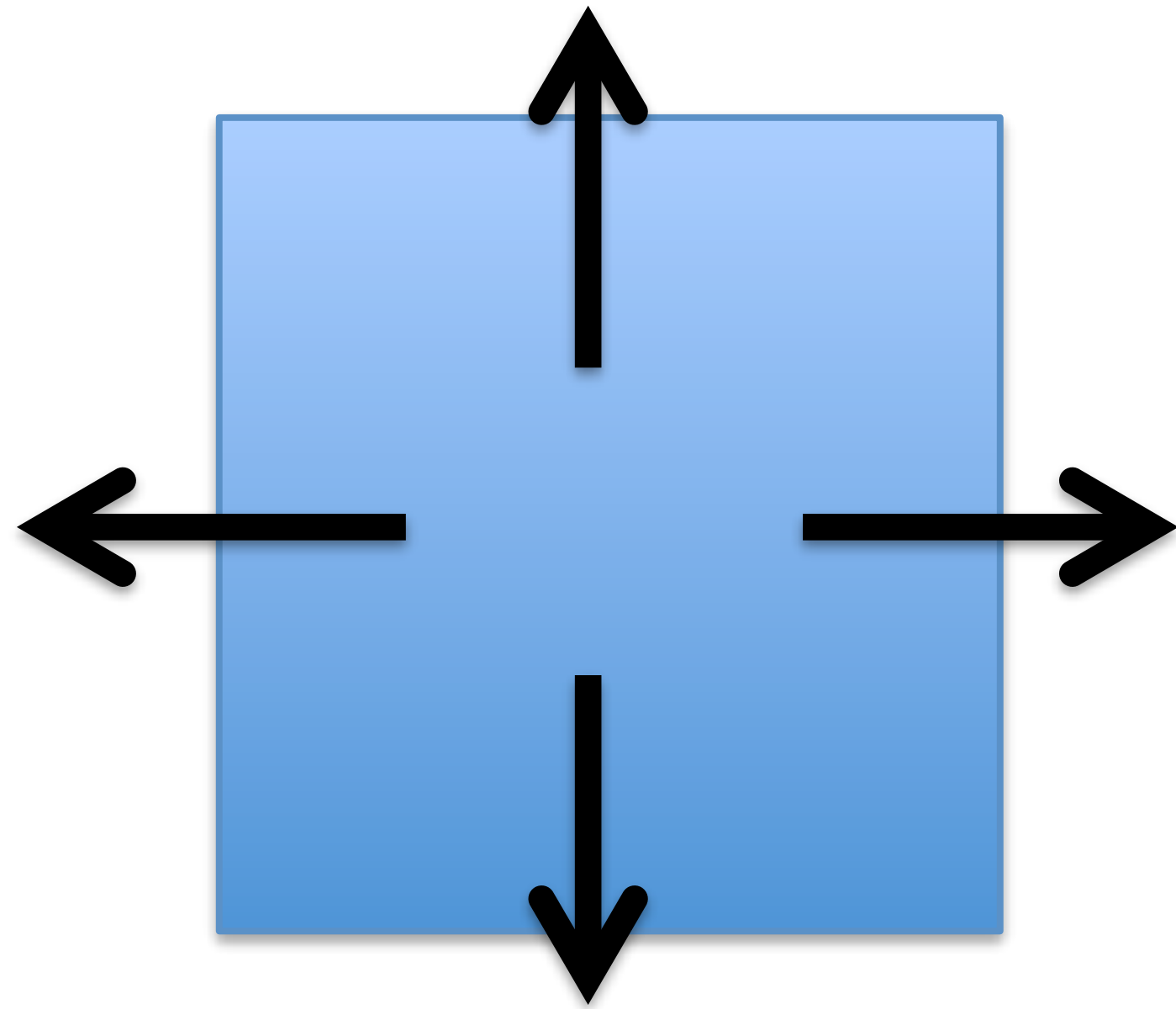
⑤



嚥下に必要な『圧』とは？

①

陽圧

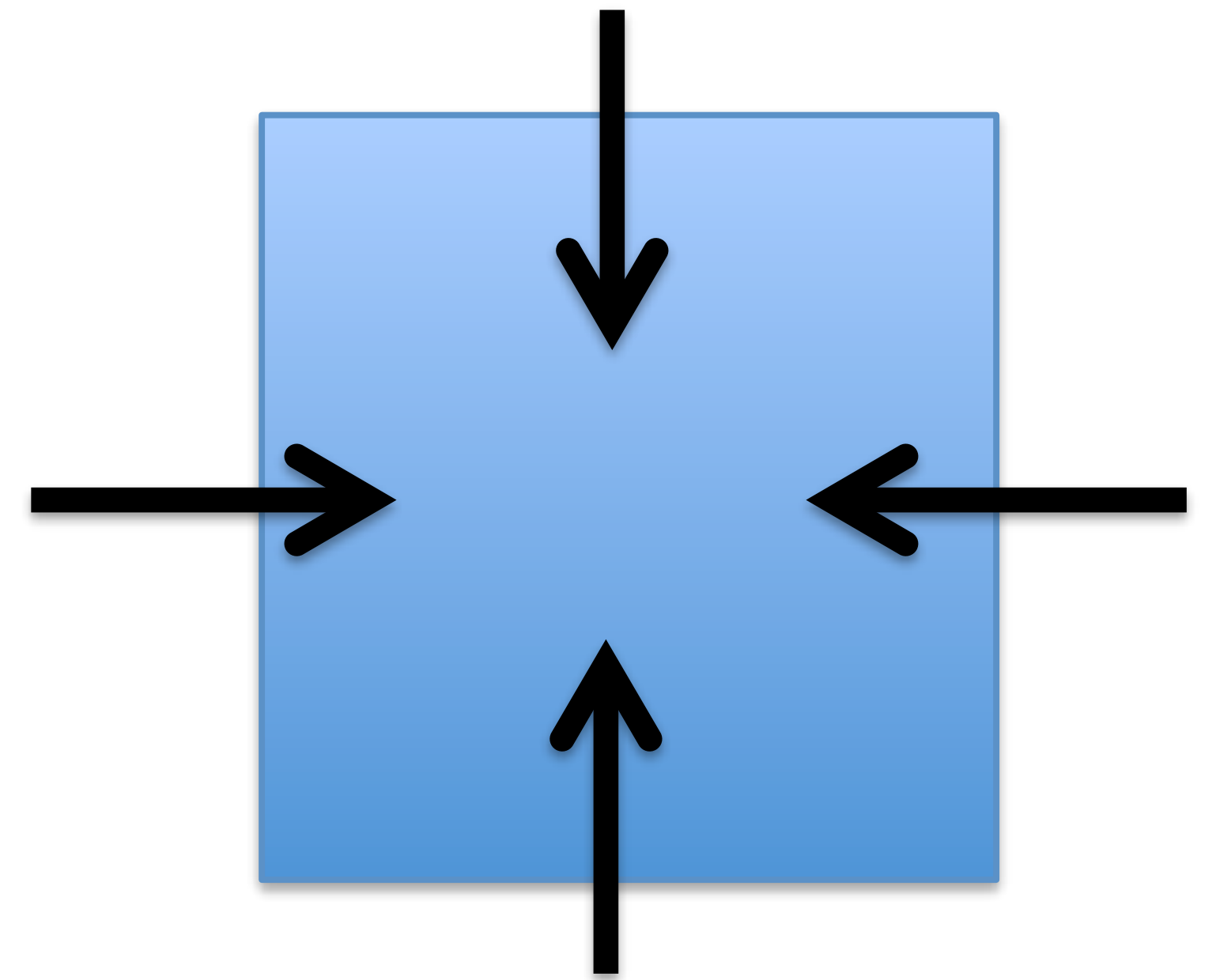


物体の内部の圧力が
外部よりも高い状態

or

②

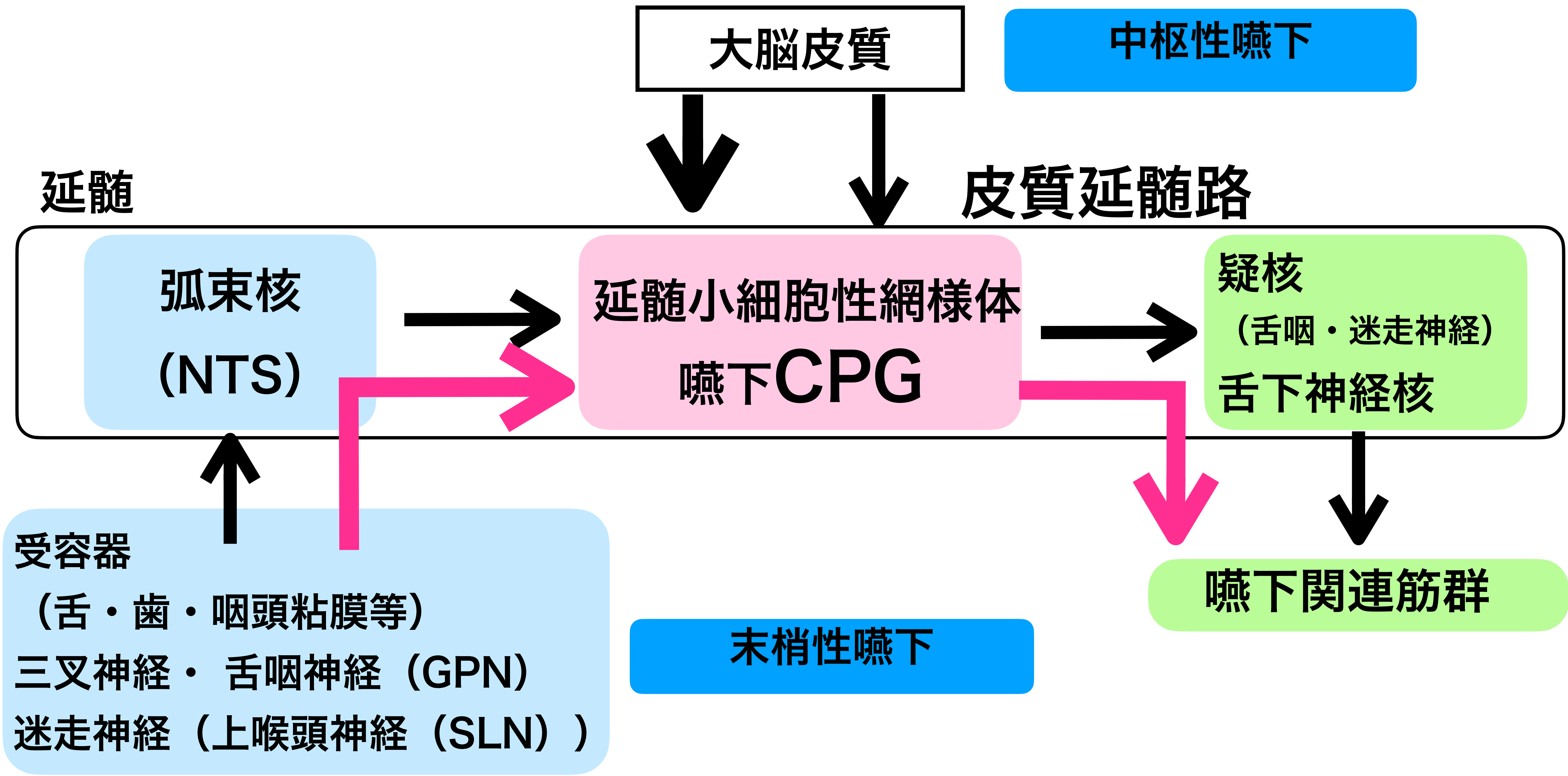
陰圧



物体の内部の圧力が
外部よりも低い状態



嚥下の神経機構

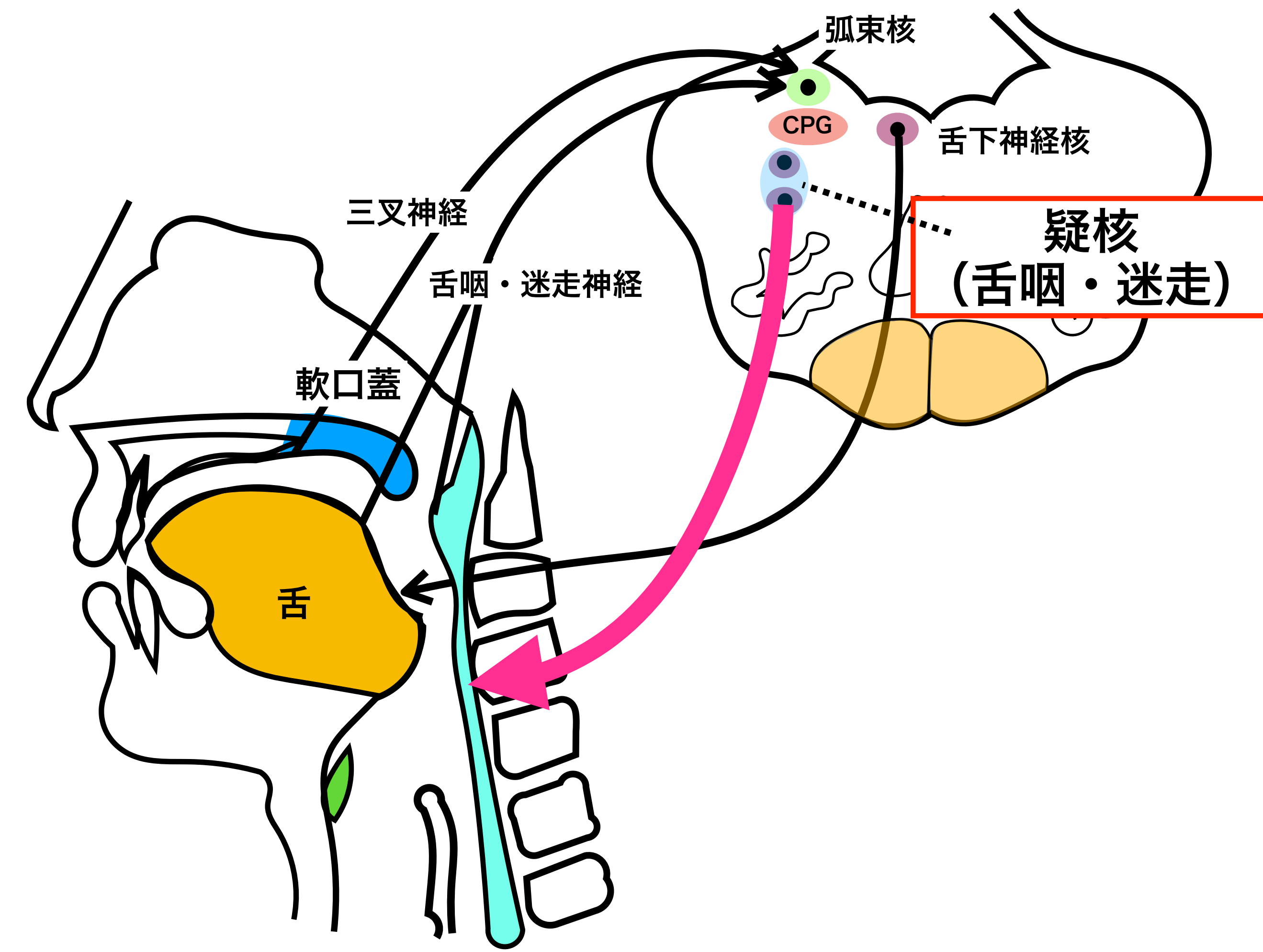
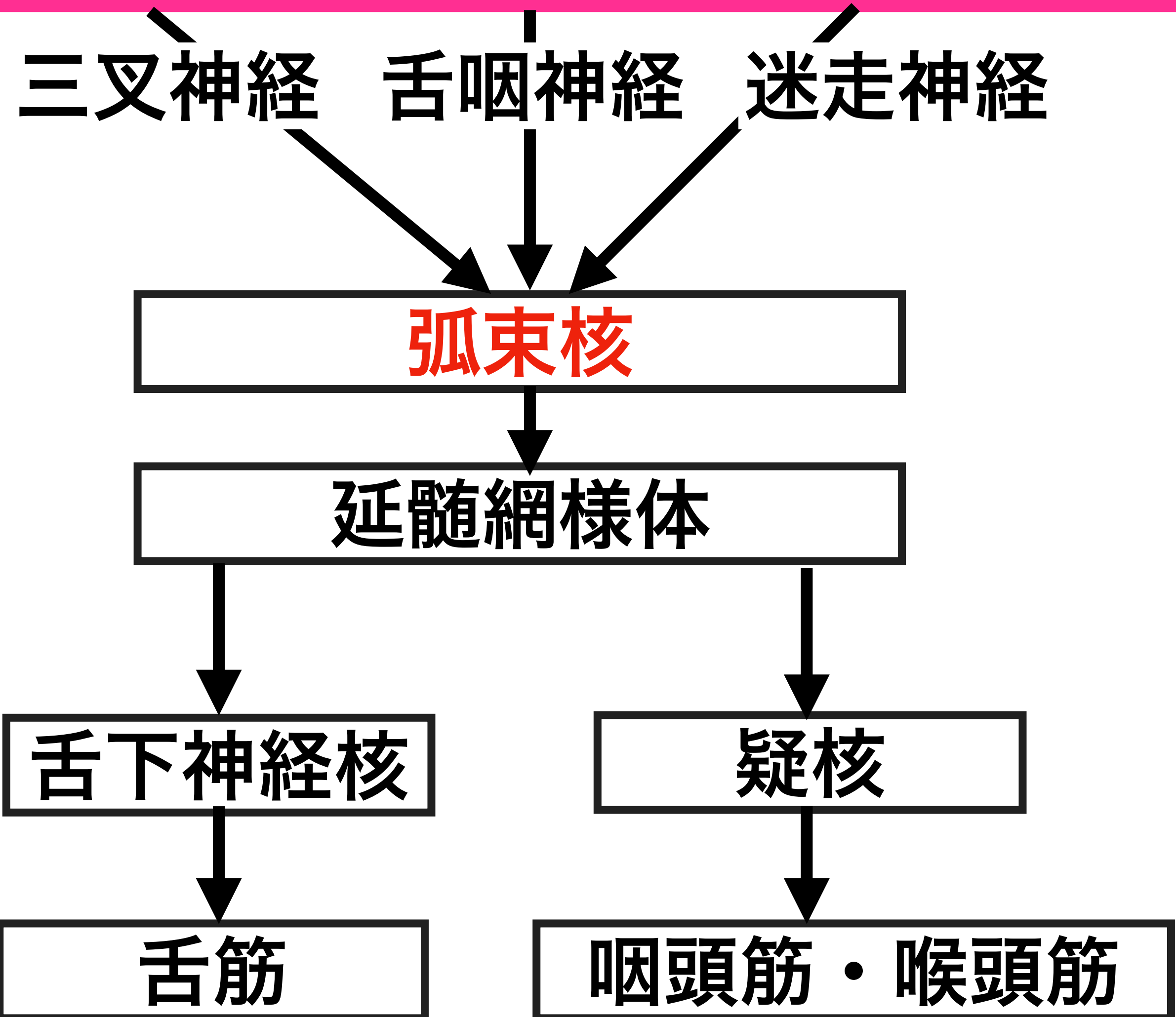


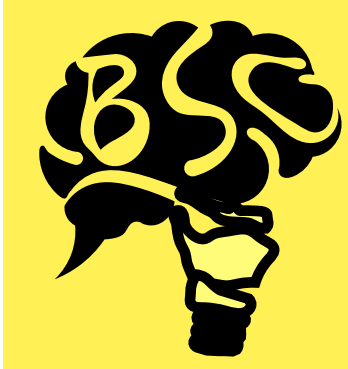


嚥下の神経機構（末梢性嚥下）

食塊が感覚受容器を刺激
(舌・口腔粘膜・歯・咽頭粘膜)

- **感覚**入力にて運動出力
- 連続性嚥下には末梢入力が**必須**





嚥下圧とは？

①

先行期
(認知期)

②

口腔準備期
食塊形成

③

口腔送り込み期

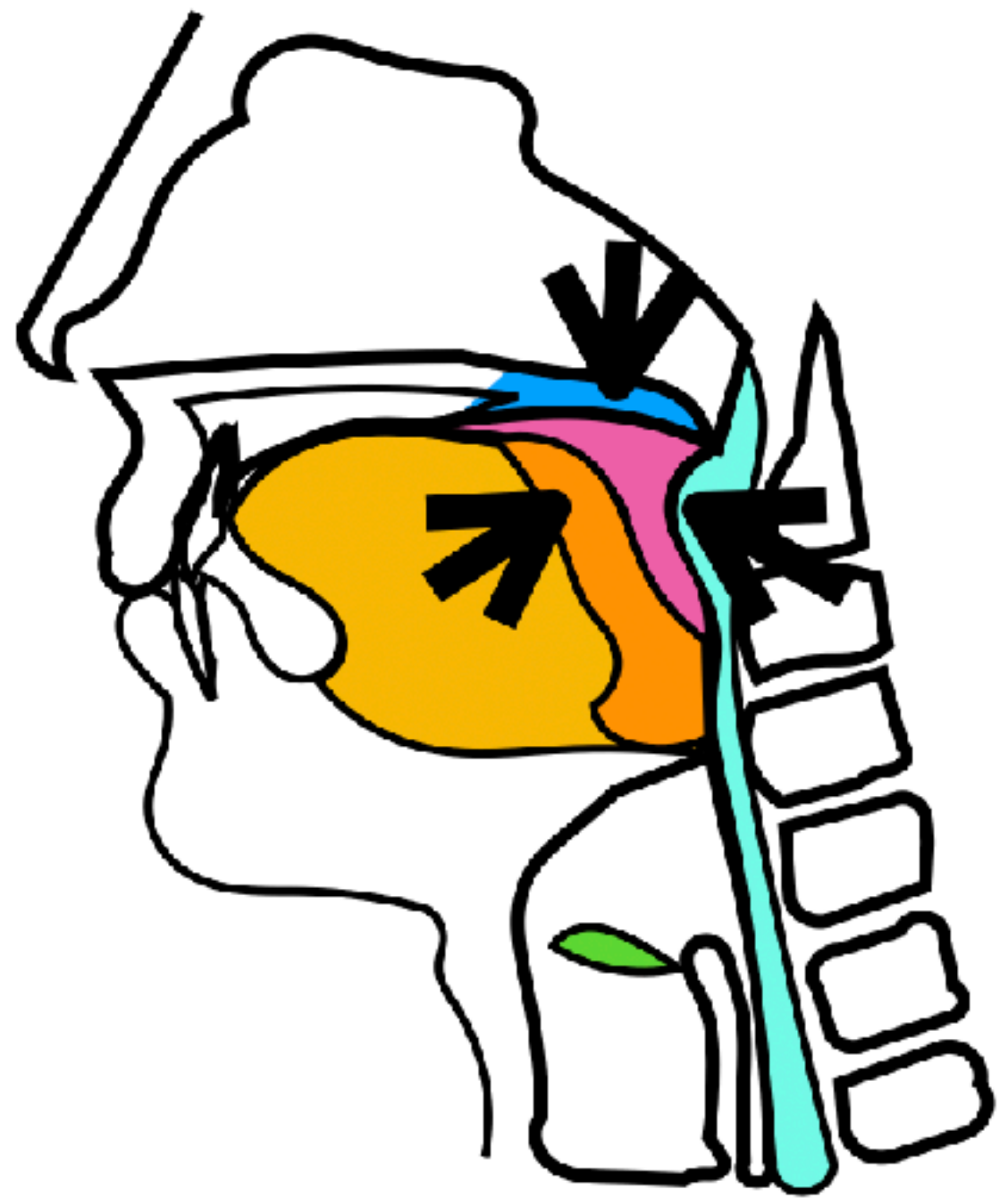
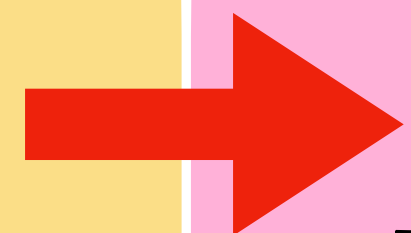
嚥下圧

④

咽頭期
嚥下反射

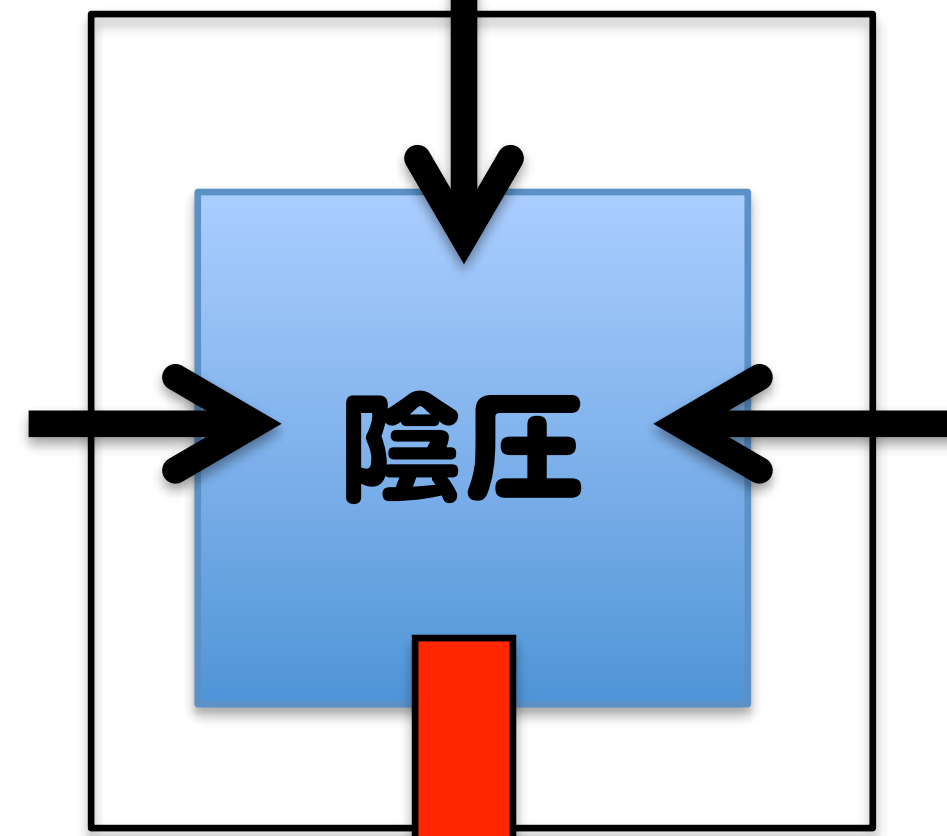
⑤

食道期
蠕動運動

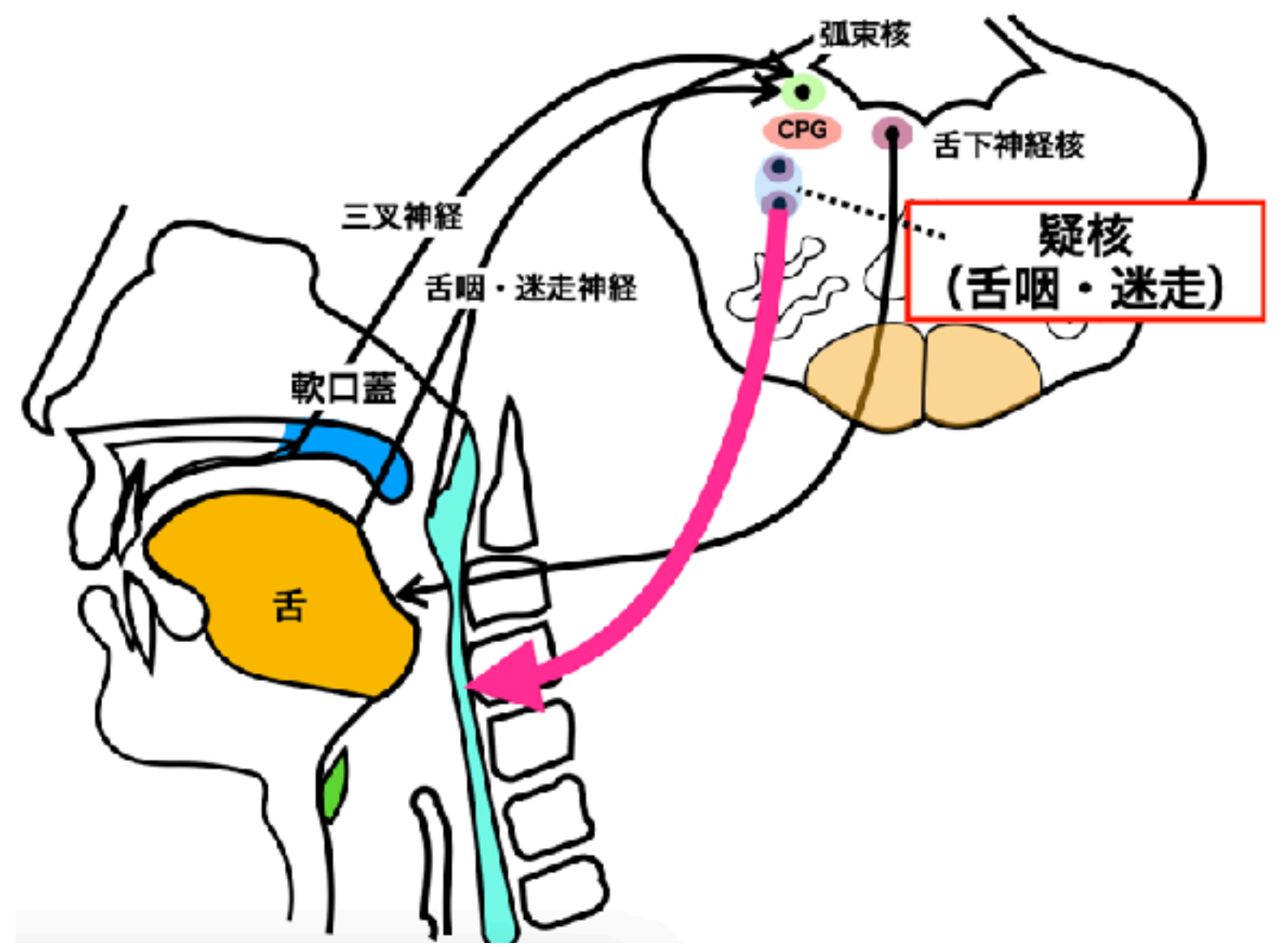


①舌根
拳上

②軟口蓋
拳上



③咽頭
収縮筋





立ち上がりでの『嚔下圧』の評価・アプローチ

< Today's contents >

① 嚔下圧とは？

② 嚔下圧の構成筋群の

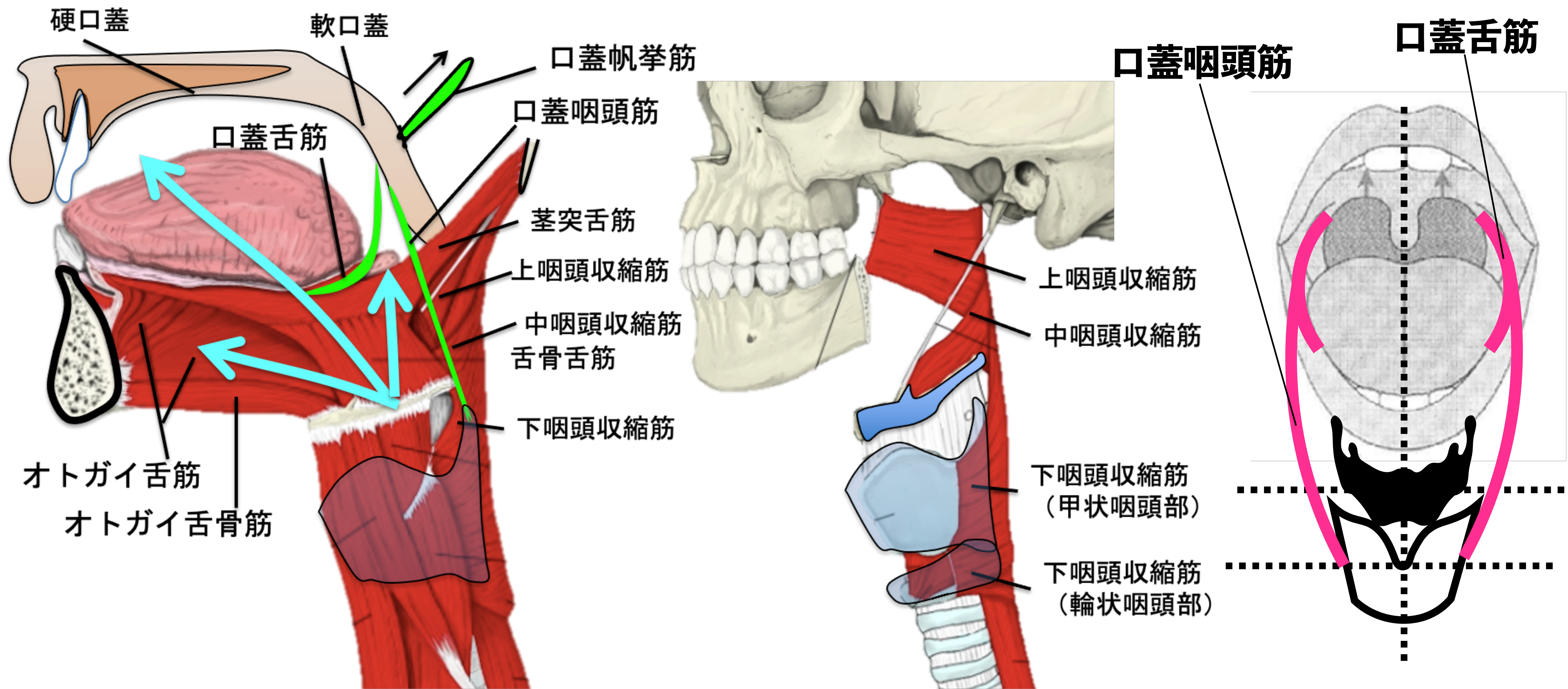
解剖と姿勢との繋がり

③ 立ち上がりでの嚔下圧

評価・アプローチのポイント



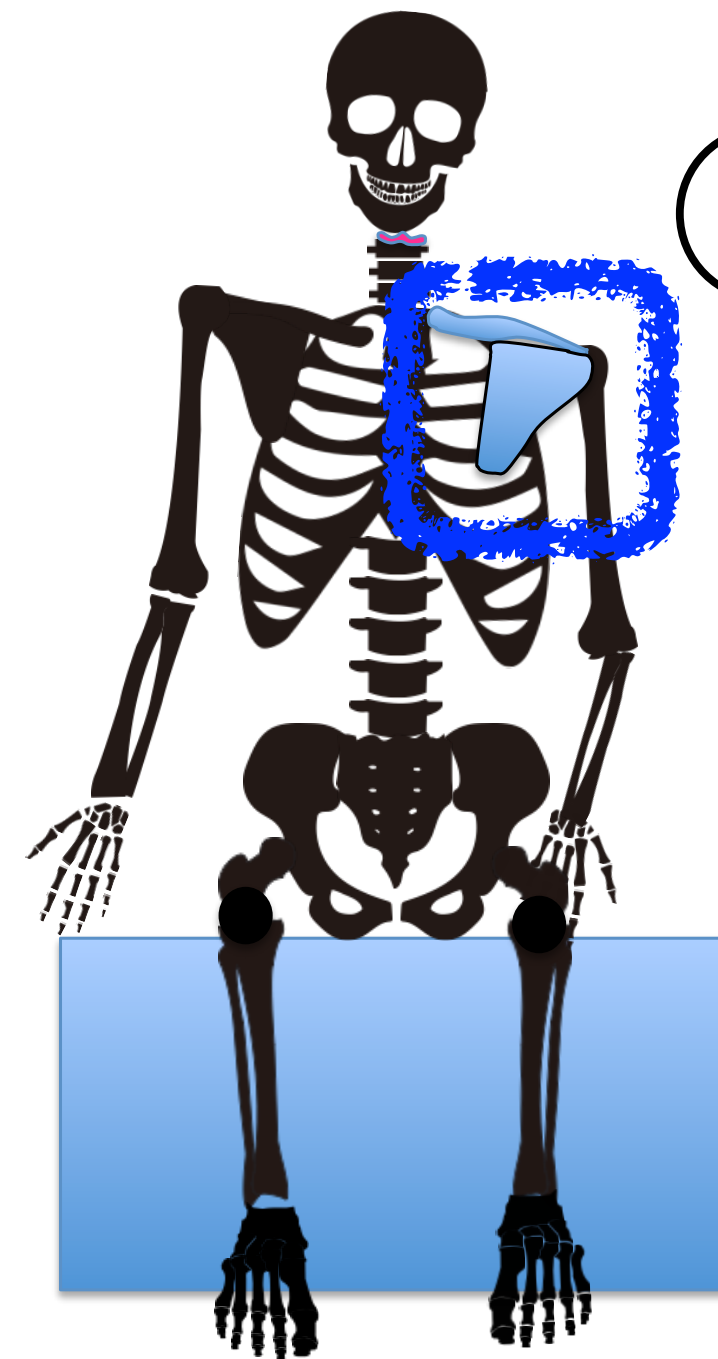
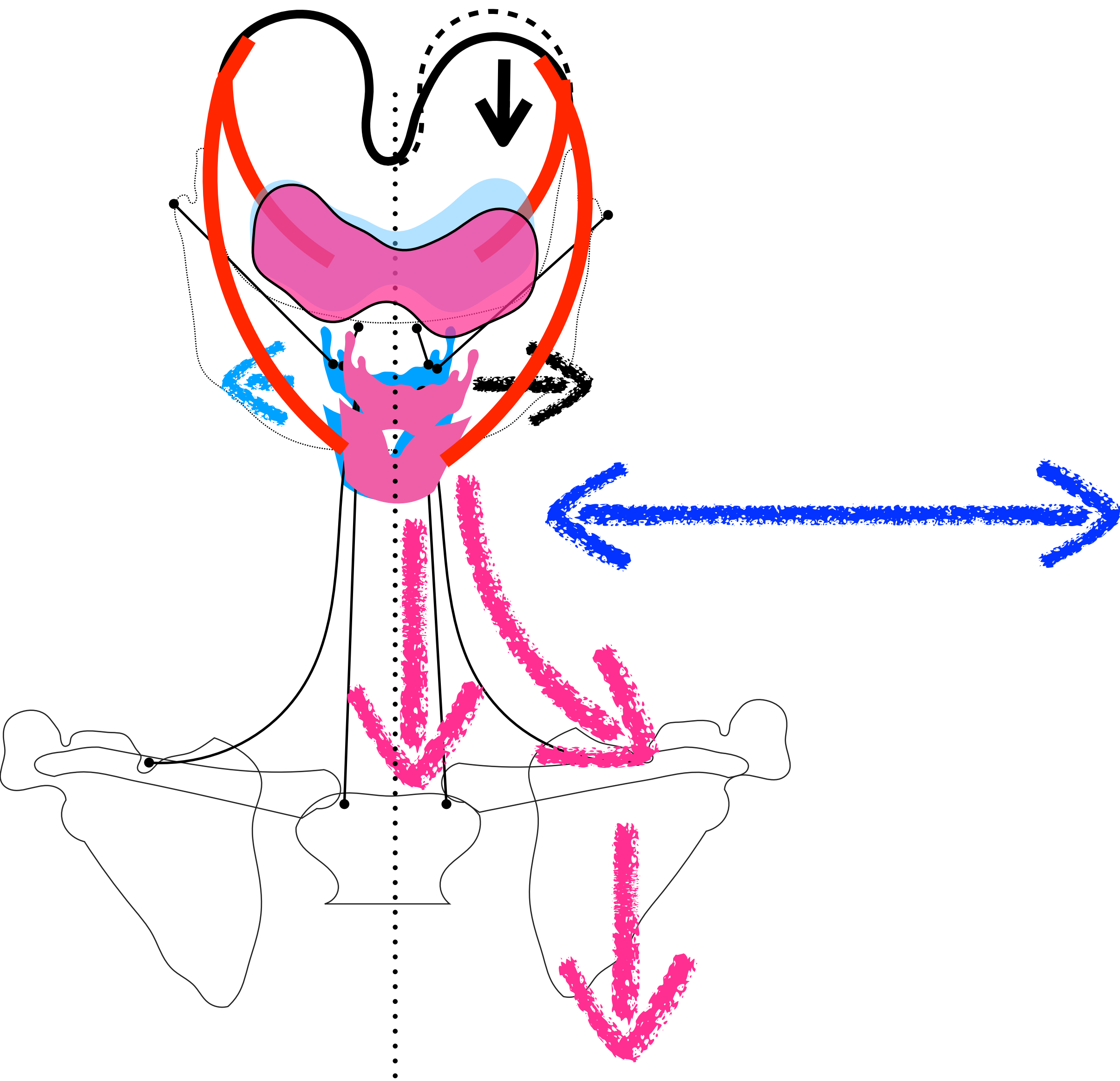
嚥下圧の構成筋群の解剖について



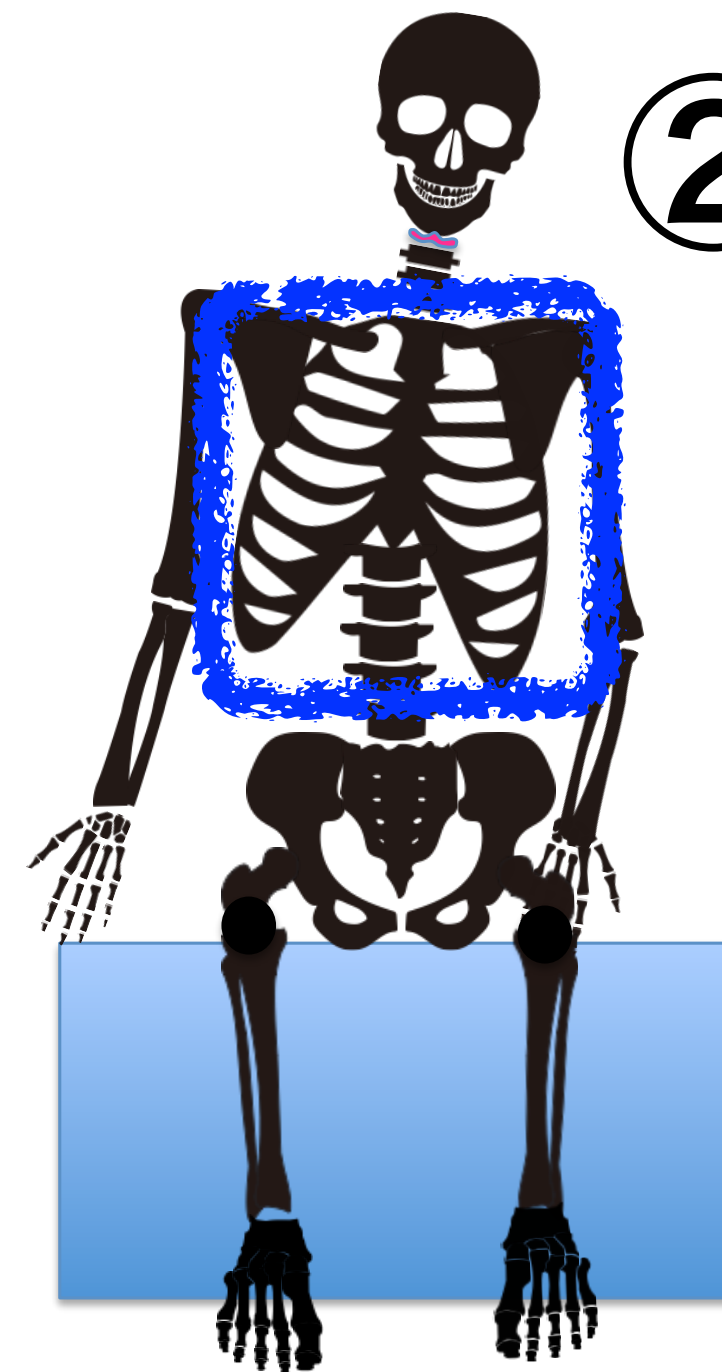
*** 舌筋・口蓋筋群・咽頭収縮筋と舌骨・喉頭（甲状軟骨）の繋がり**



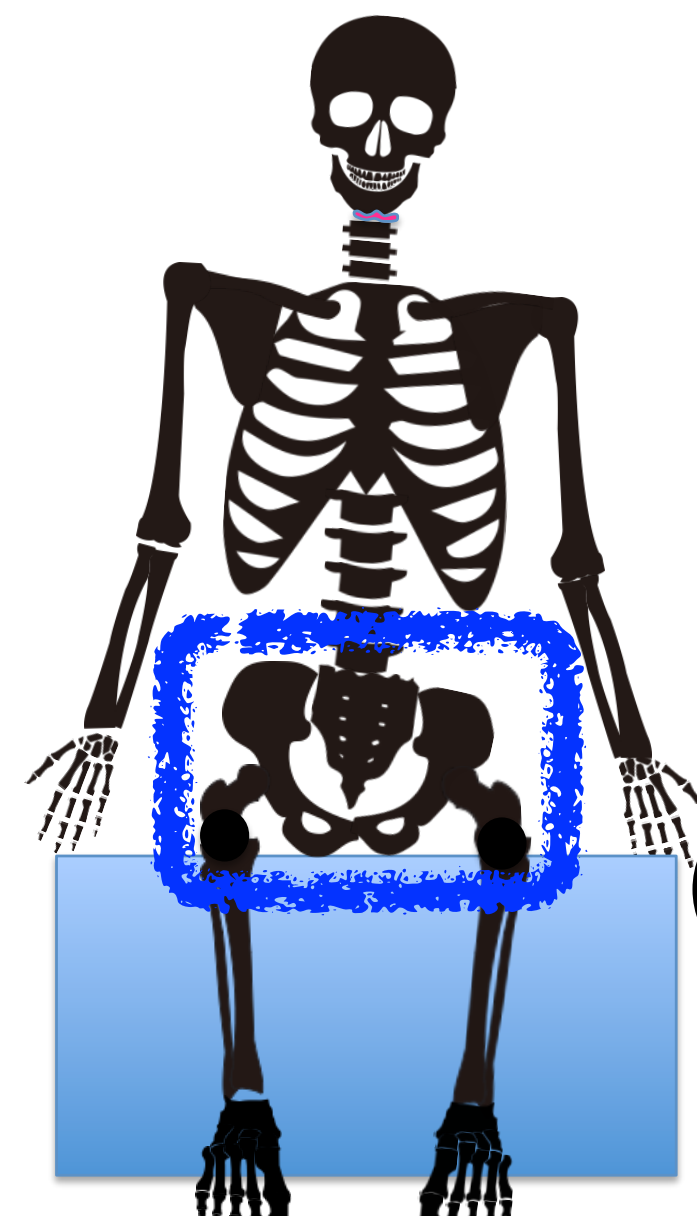
舌筋・口蓋筋群・咽頭収縮筋と姿勢の関係性



①肩甲帯



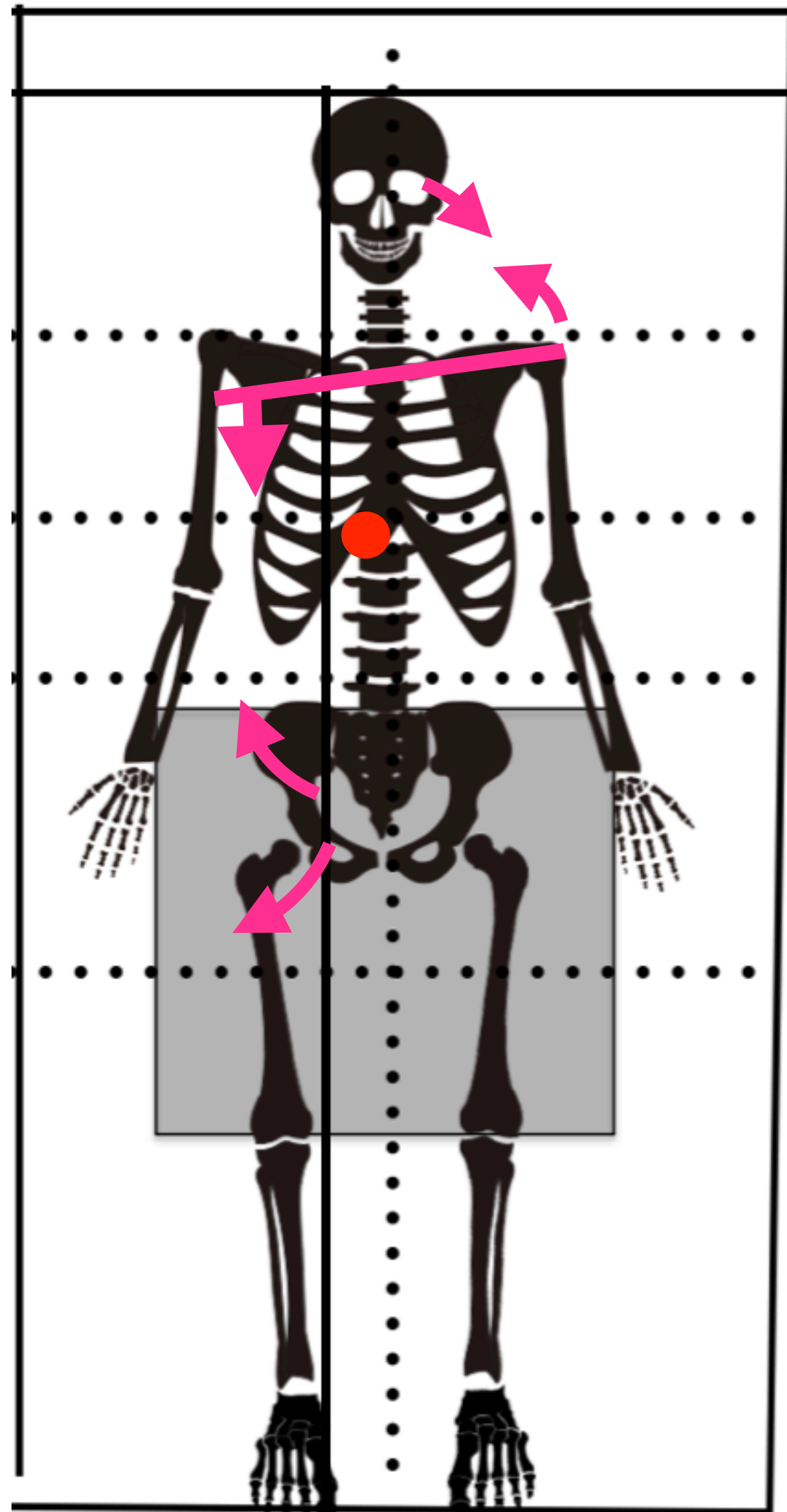
②胸郭 (腹圧)



③骨盤・股関節

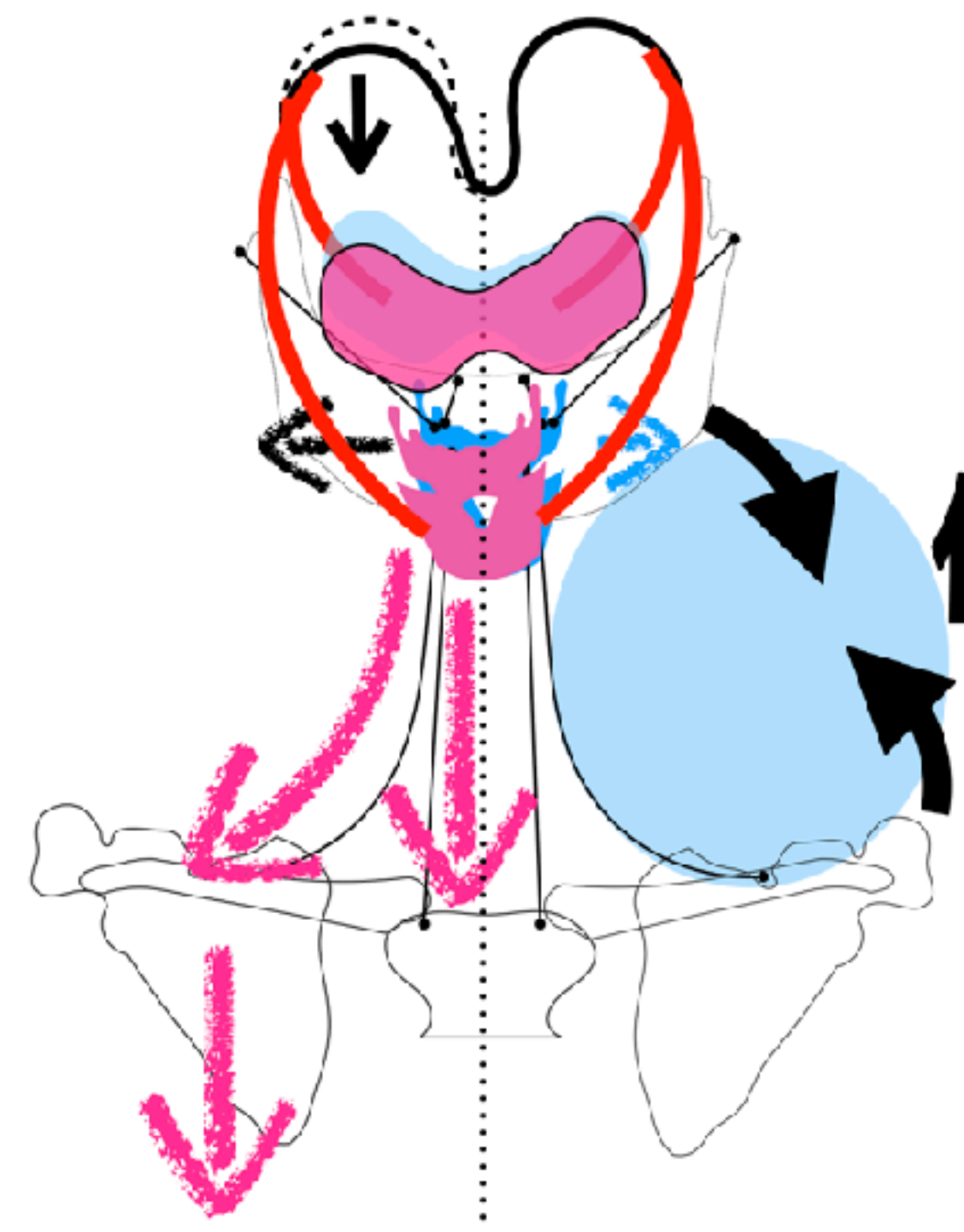
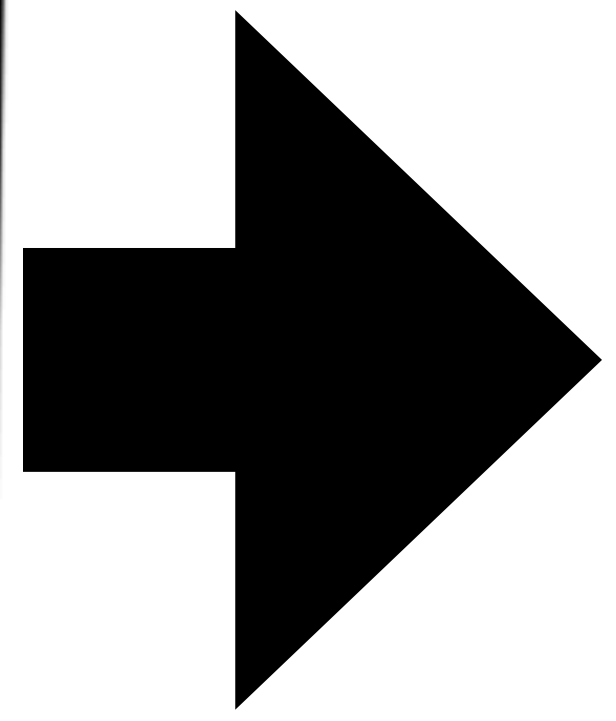


姿勢から嚥下機能評価の仮説

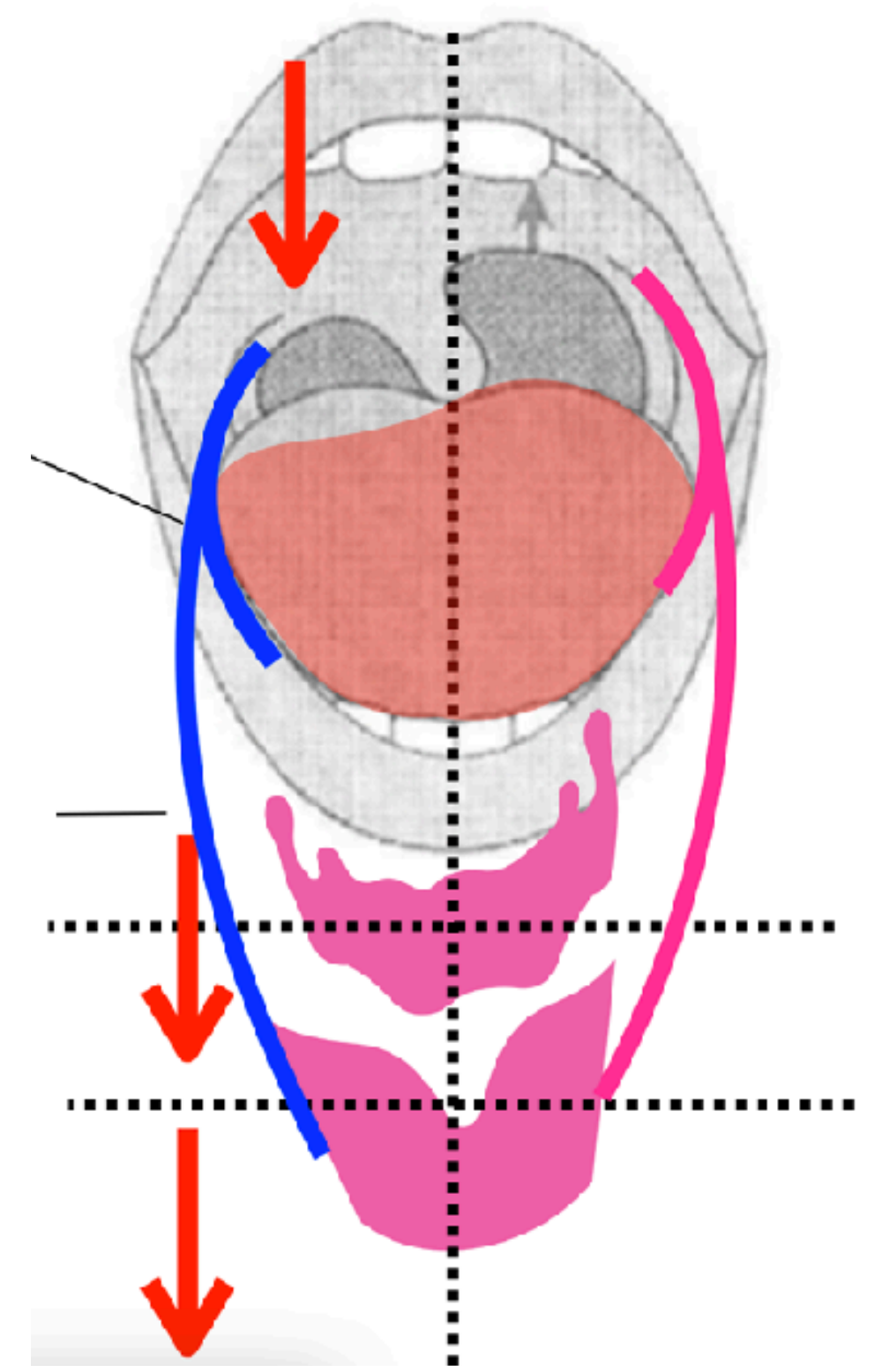


重心右後方へ

股関節外転・外旋
→骨盤後傾・右回旋

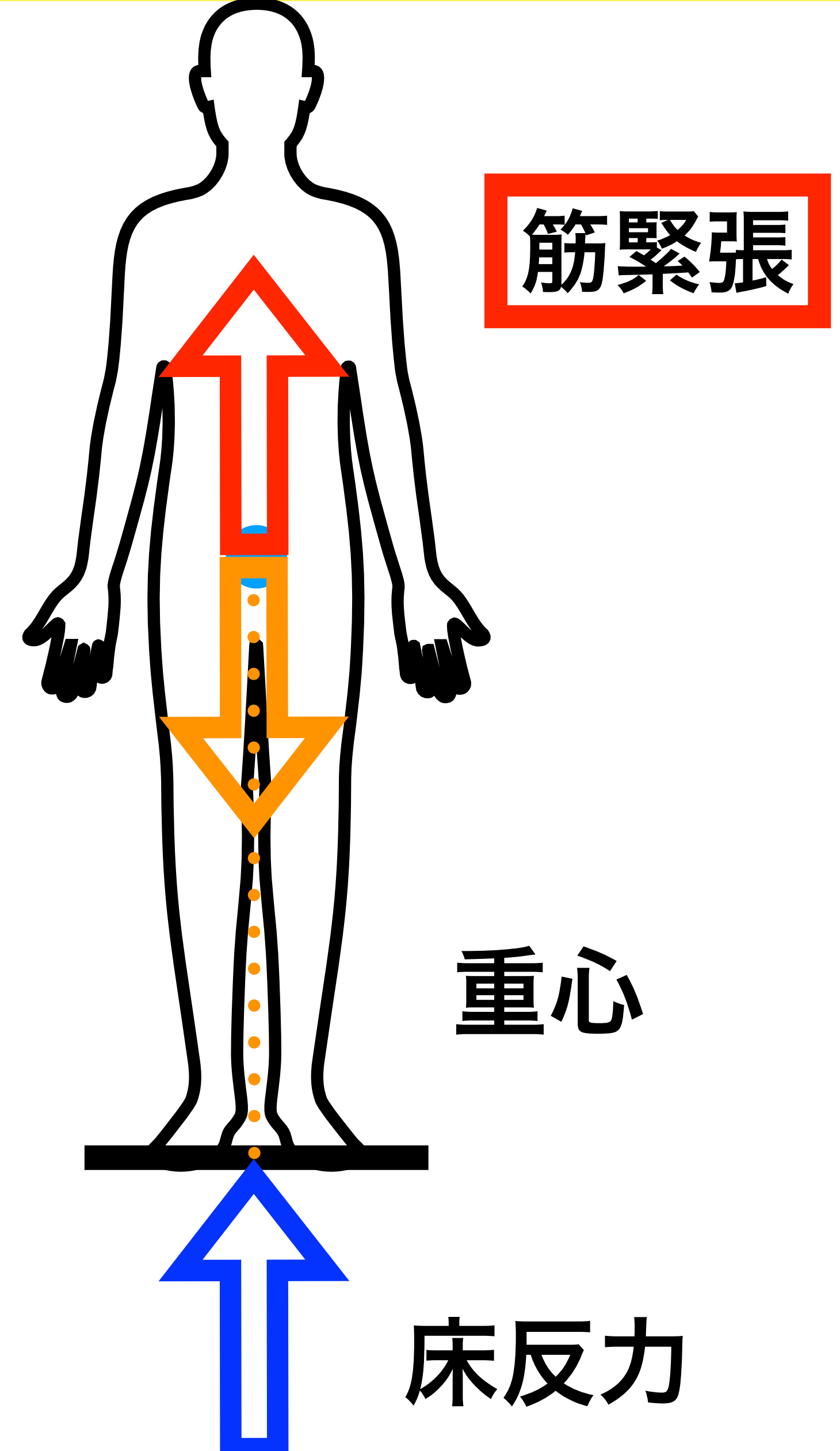
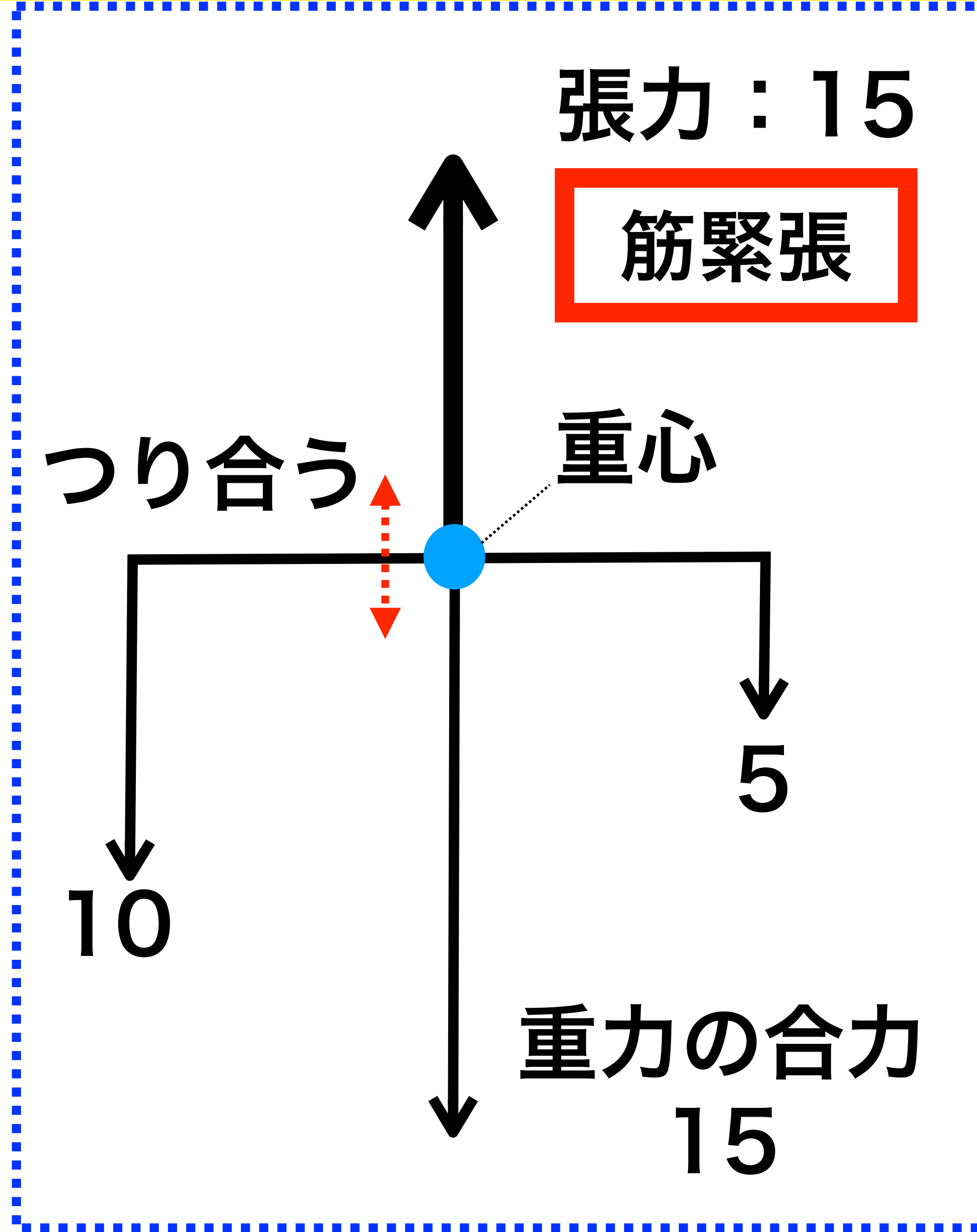
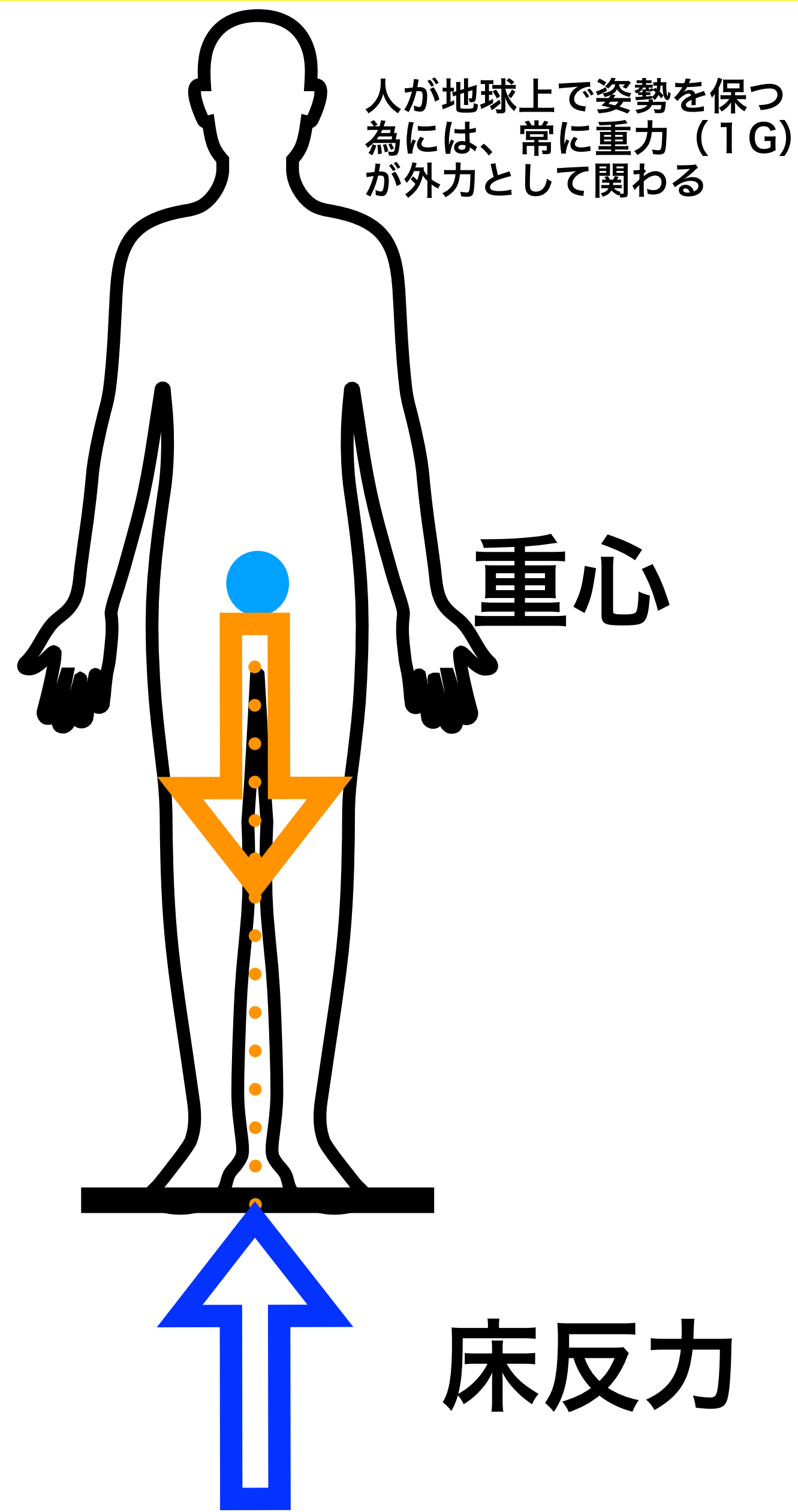


代償



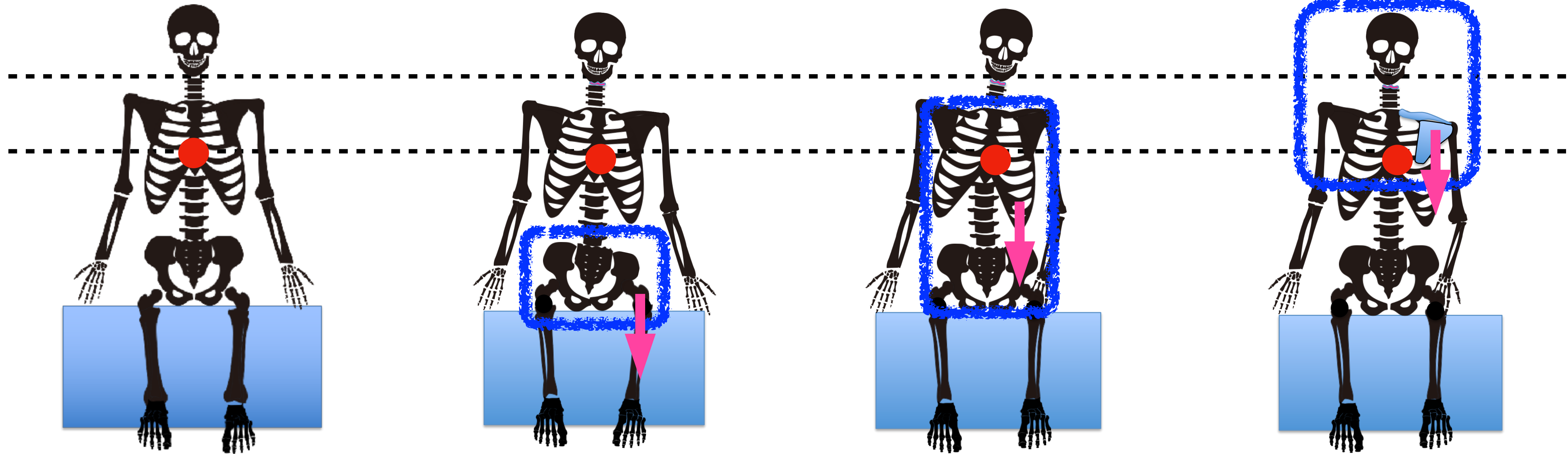


重力・張力（筋緊張）・重心の考え方





嚥下評価から姿勢評価の関係性



骨盤・股関節

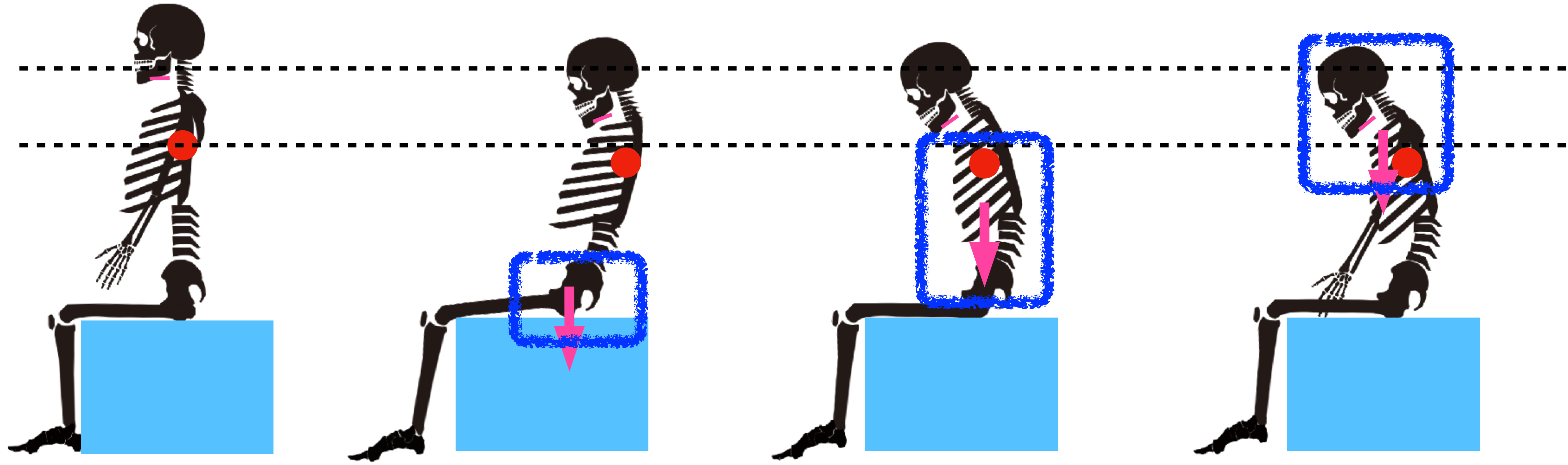
胸郭（腹圧）

頭頸部・肩甲帯

常に『重心』が保持できているかを評価しつつ、
それに伴う嚥下機能の変化をモニタリングする！



嚥下評価から姿勢評価の関係性



骨盤・股関節

胸郭（腹圧）

頭頸部・肩甲帯

常に『重心』が保持できているかを評価しつつ、
それに伴う嚥下機能の変化をモニタリングする！



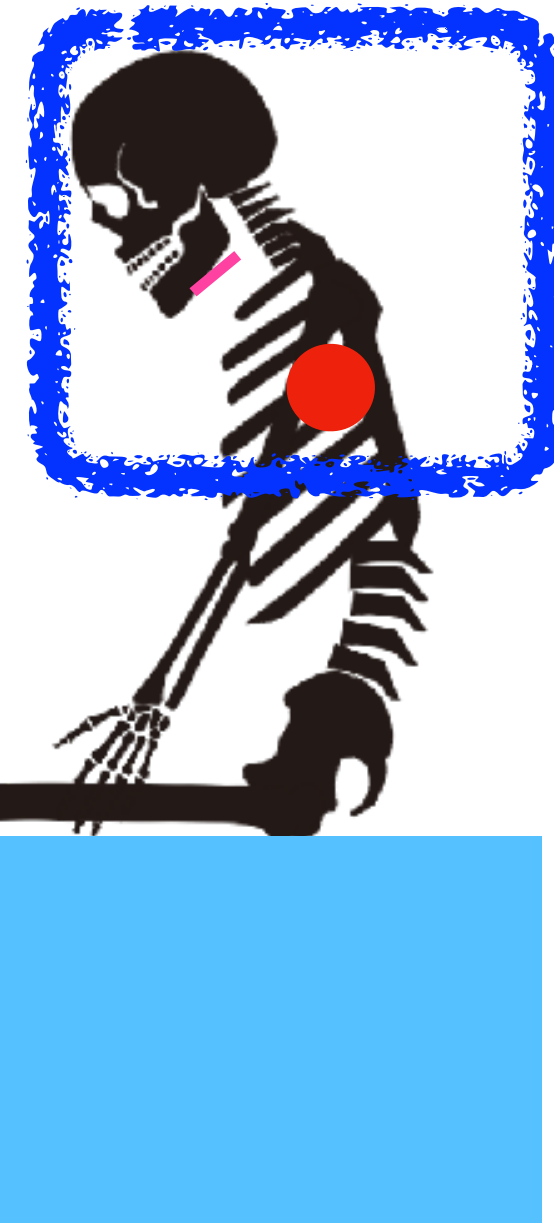
嚥下評価から姿勢評価の関係性



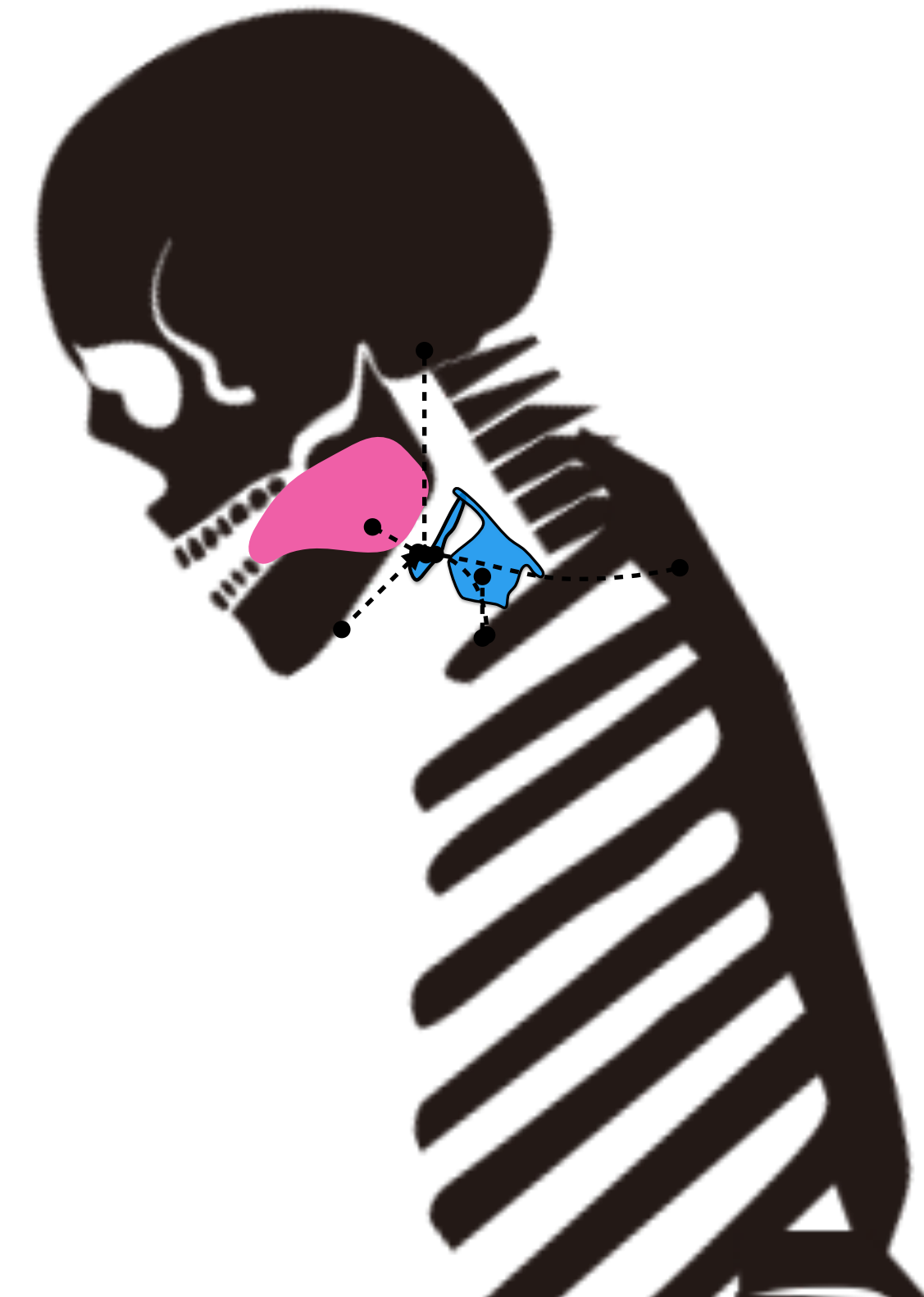
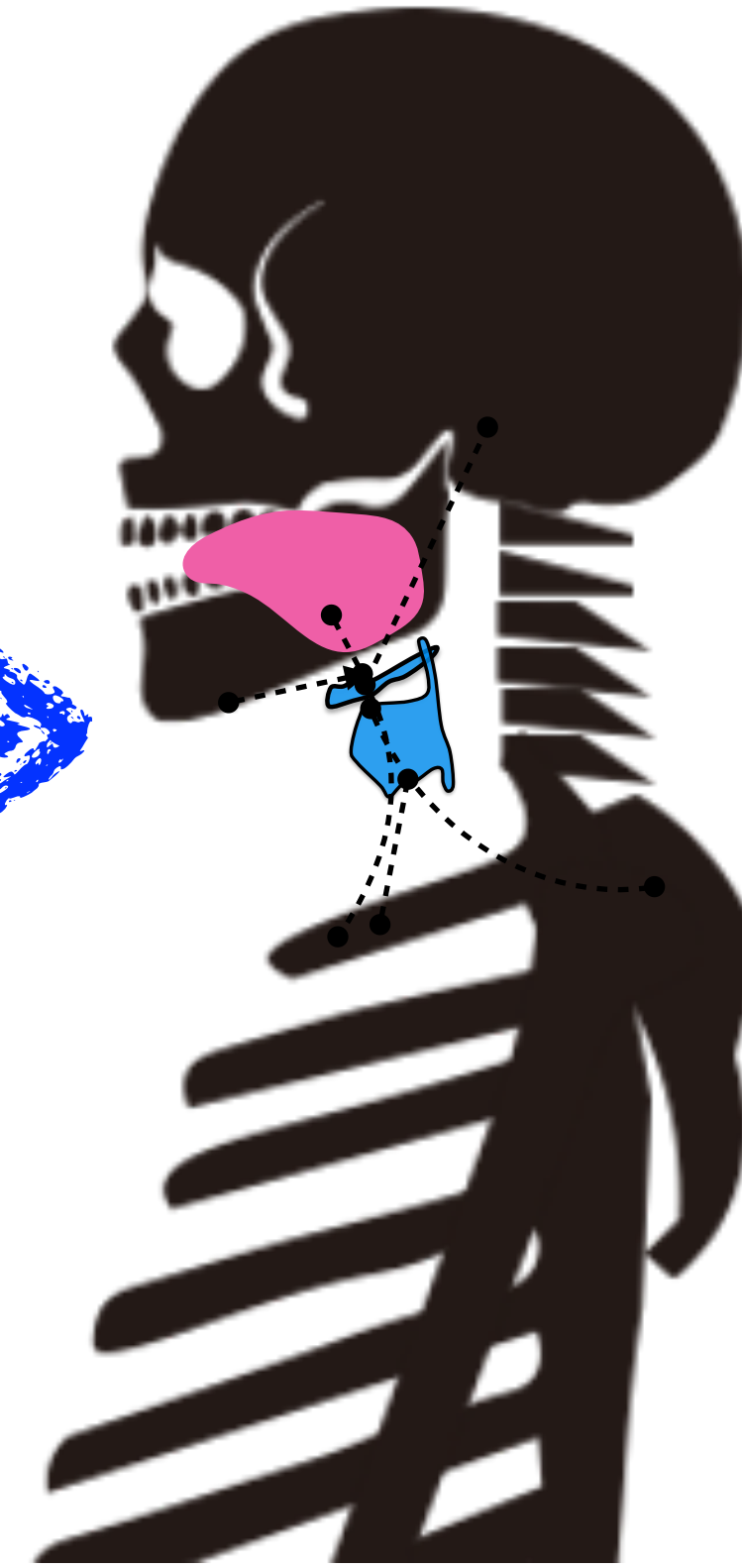
骨盤・股関節



胸郭（腹圧）

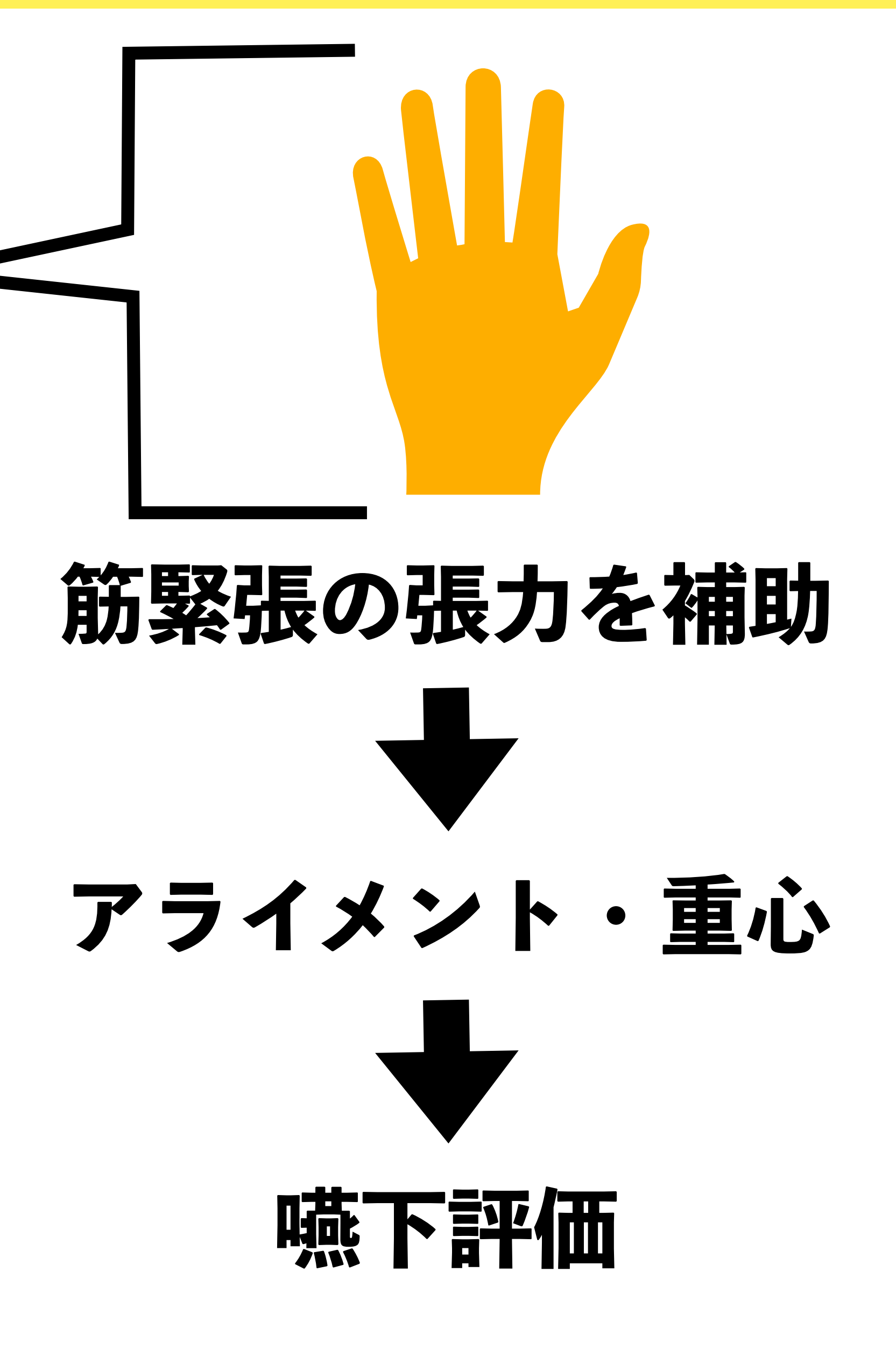
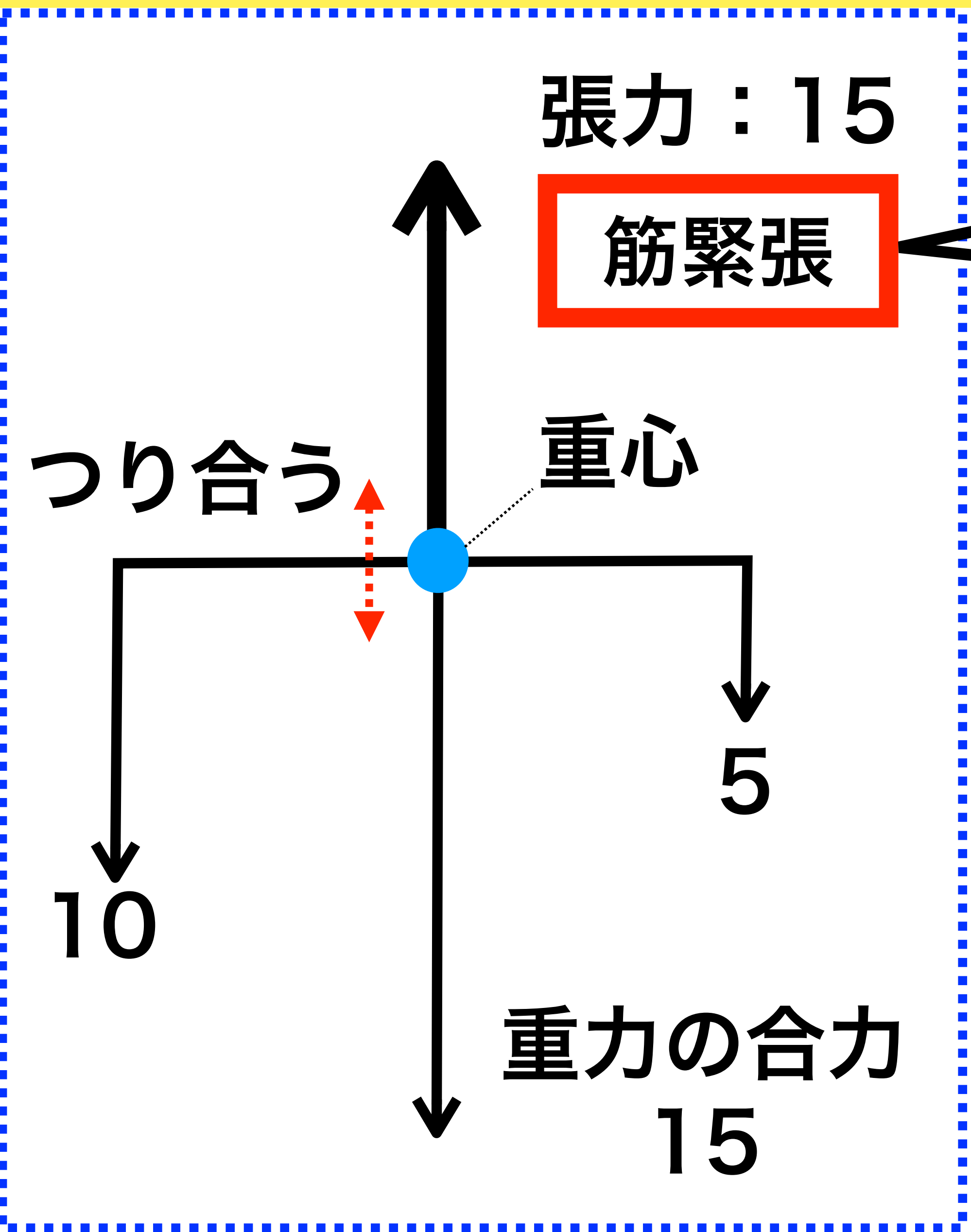
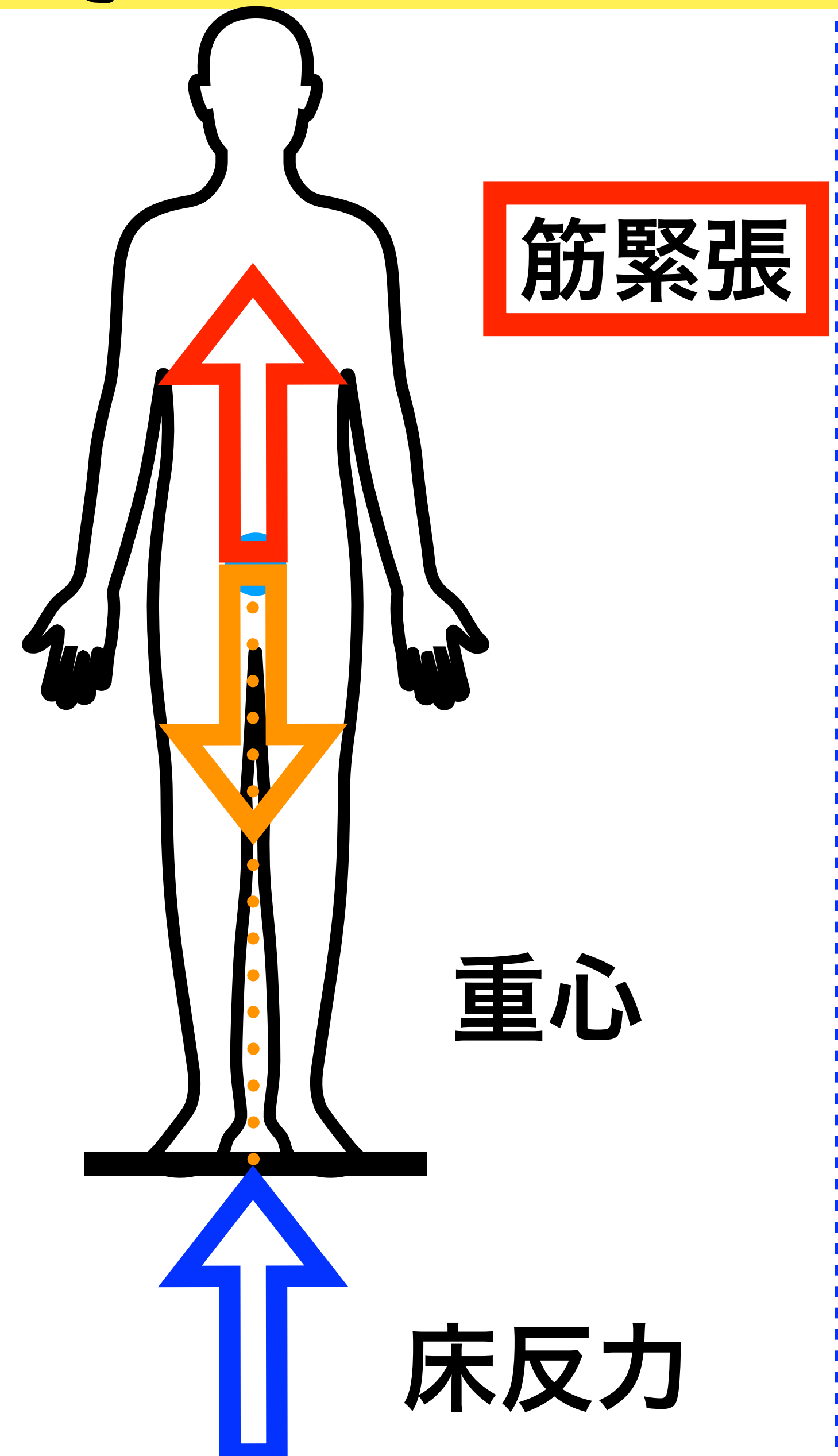


頭頸部
肩甲帯





嚥下評価と部位別評価 (優先順位)





立ち上がりでの『嚥下圧』の評価・アプローチ

< Today's contents >

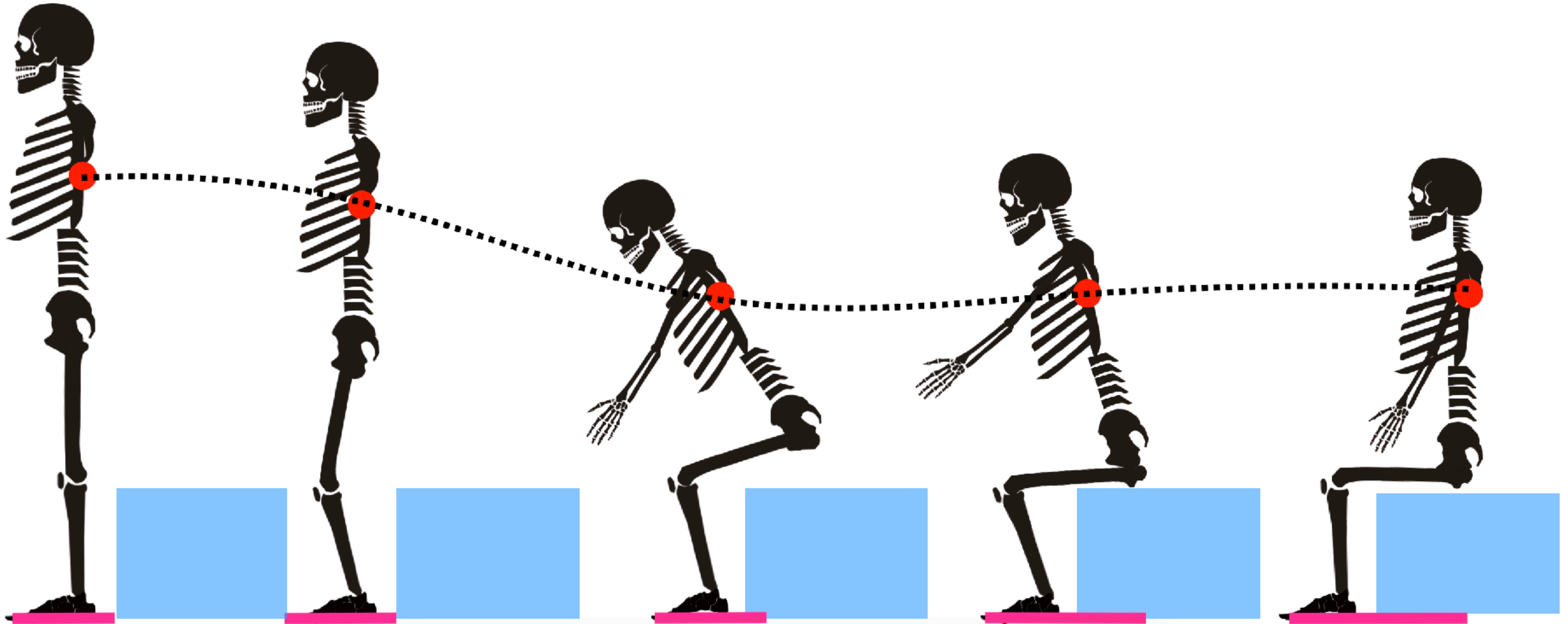
① 嚥下圧とは？

② 嚥下圧の構成筋群の
解剖と姿勢との繋がり

③ 立ち上がりでの嚥下圧
評価・アプローチのポイント



ADL上での立ち上がりについて





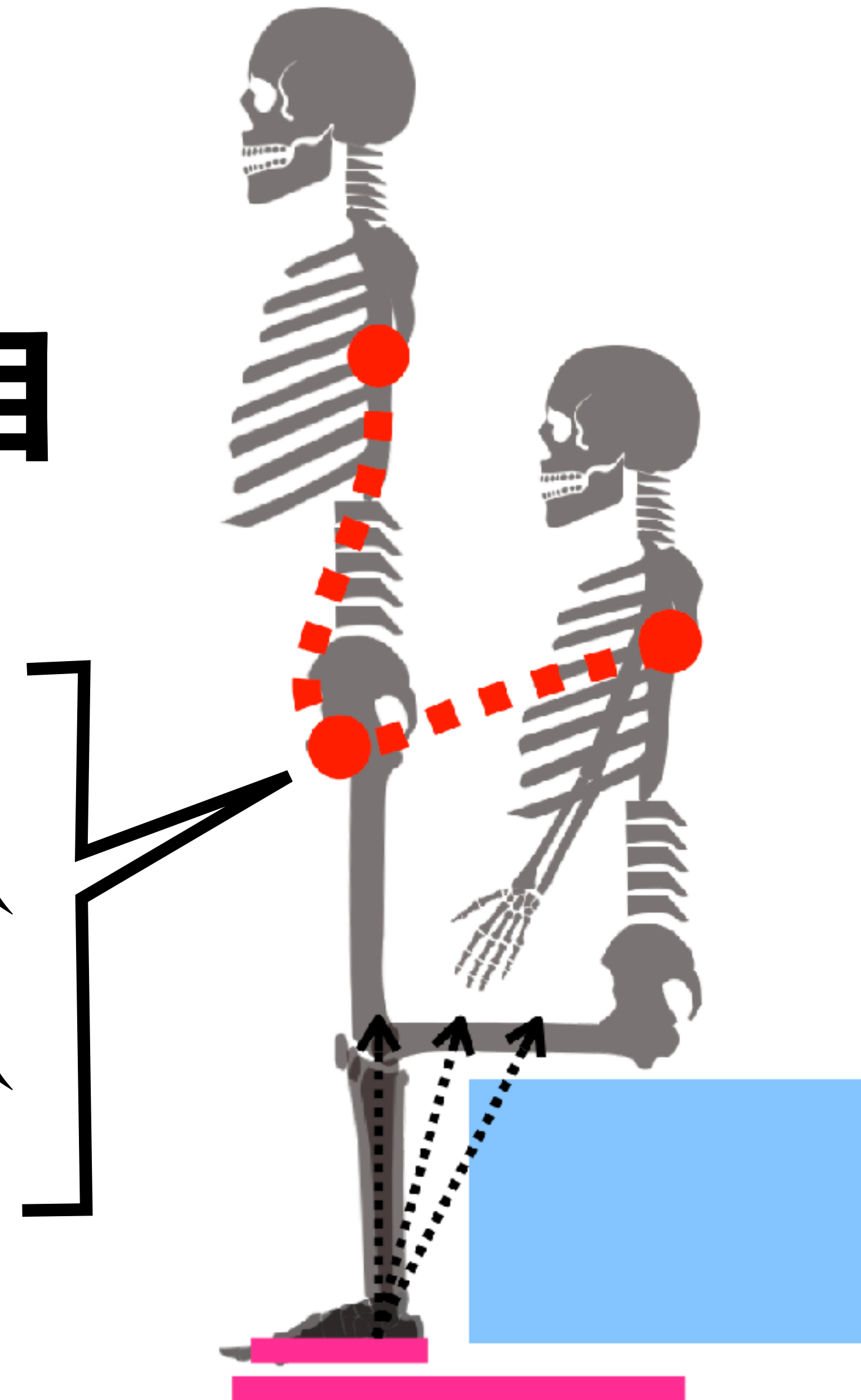
立ち上がりの重心軌跡

伸展相

重心 ↓

床反力 ↑

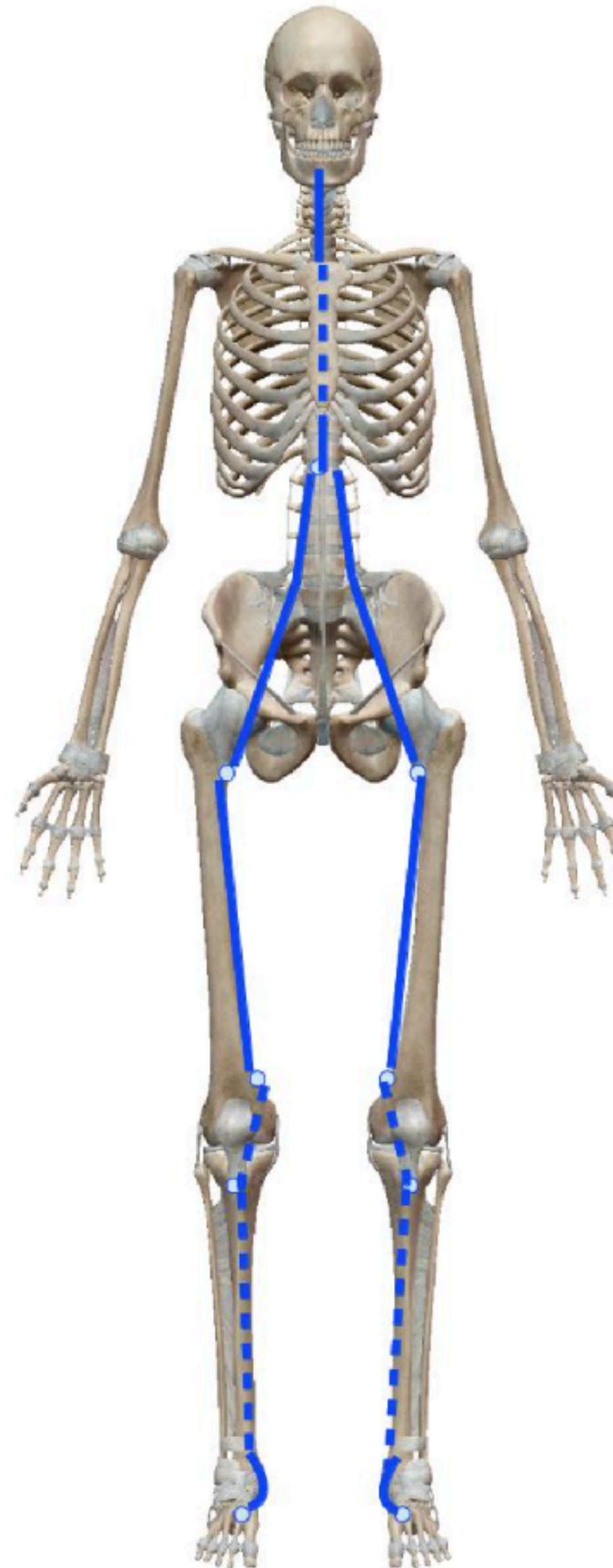
筋緊張 ↑



屈曲相



ディープ・フロント・ライン(DFL)



舌骨筋
(舌骨上下筋群)

頭長筋・頸長筋

前縦靱帯

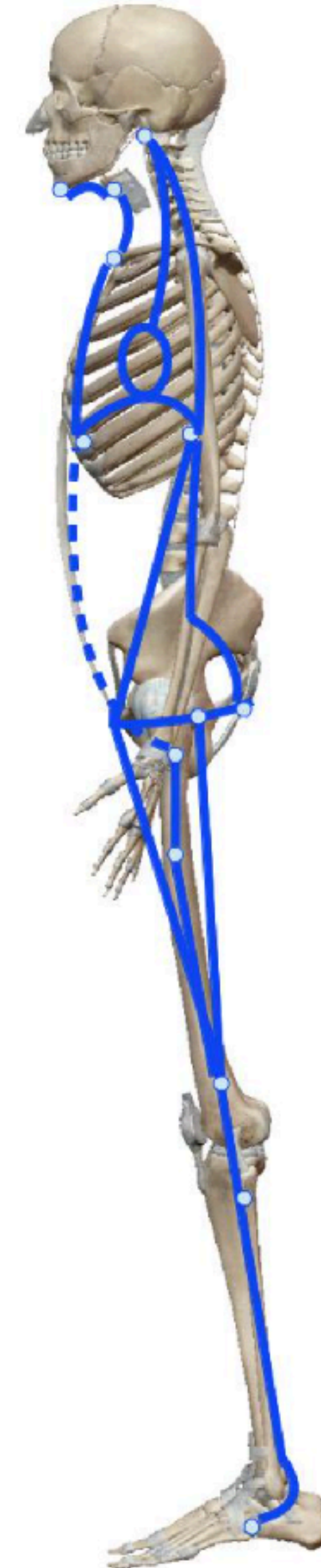
横隔膜

腸骨筋

腸内転筋

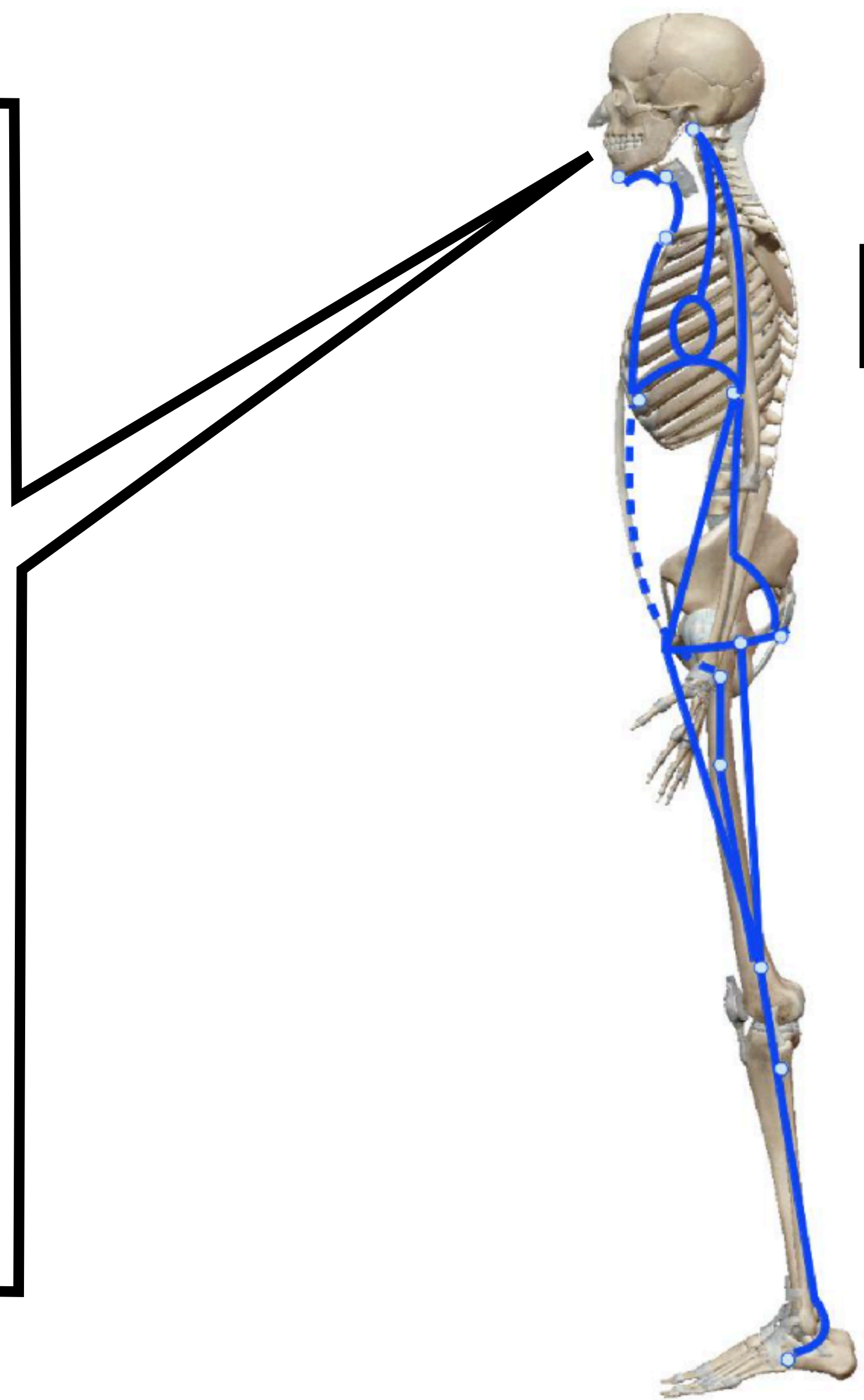
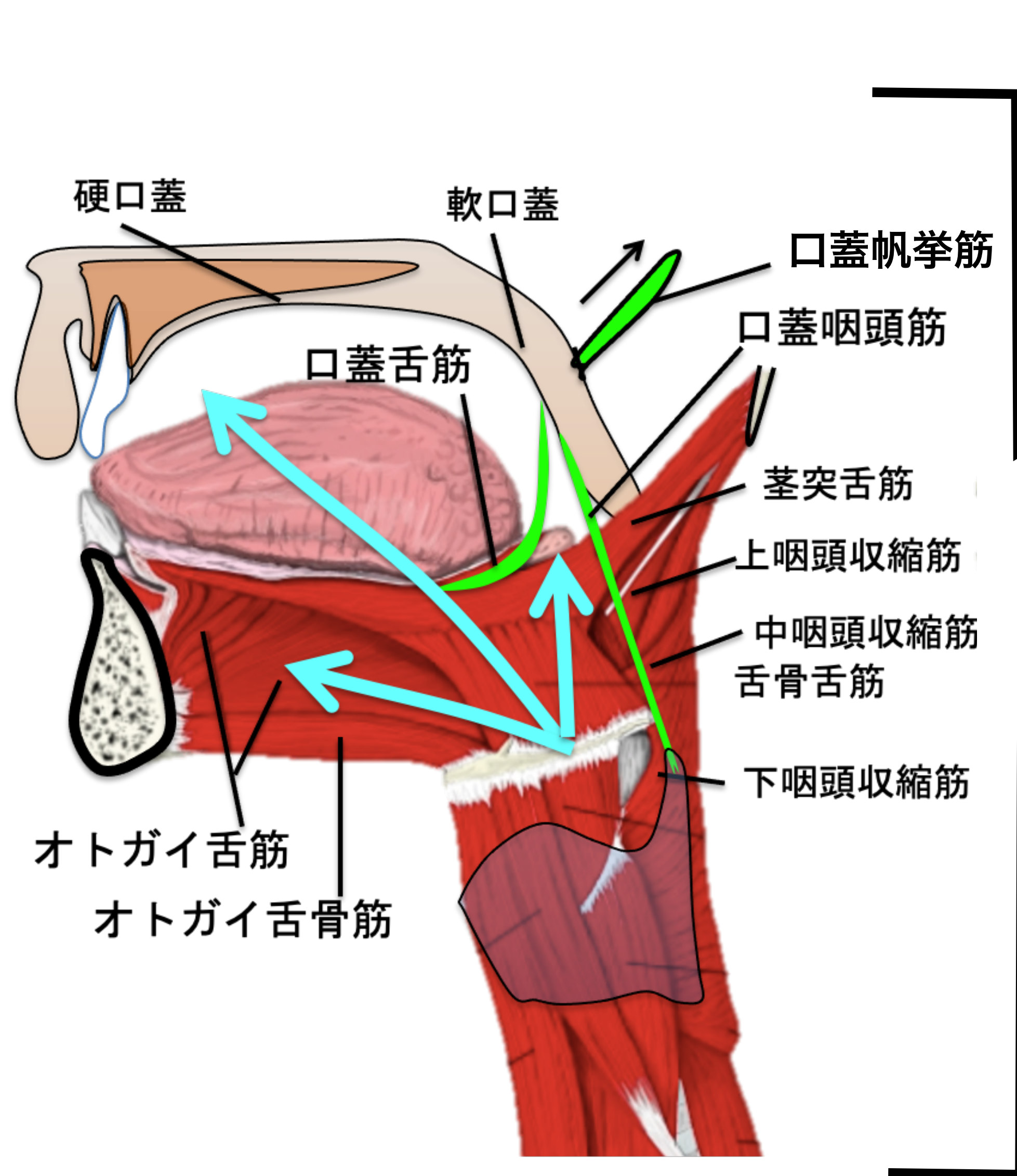
後脛骨筋

長趾屈筋





嚥下圧の構成筋群と筋膜の繋がり



舌骨筋
(舌骨上下筋群)

頭長筋・頸長筋

前縦靭帯

横隔膜

腸骨筋

腸内転筋

後脛骨筋

長趾屈筋



立ち上がりでの『嚙下圧』の評価・アプローチ

< Today's contents >

① 嚙下圧とは？

② 嚙下圧の構成筋群の
解剖と姿勢との繋がり

③ 立ち上がりでの嚙下圧
評価・アプローチのポイント



オンラインサロン嚥下セミナー

3月22日（水） 20:00～

立ち上がりがいでの

『嚥下圧』

の評価・アプローチ

脳外臨床研究会

嚥下セミナー講師

小西

弘晃